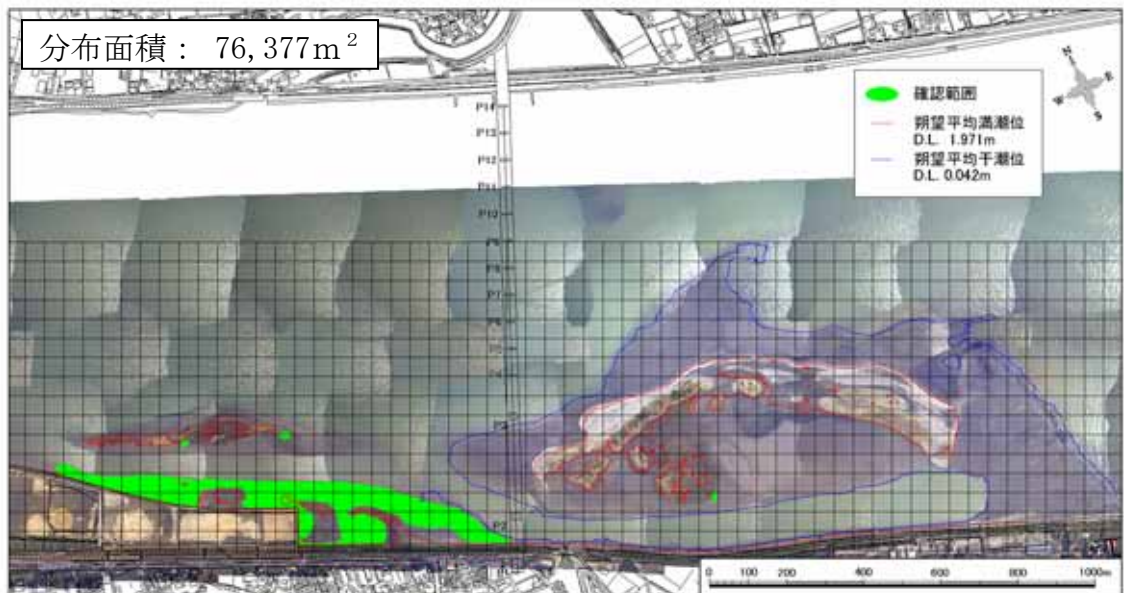


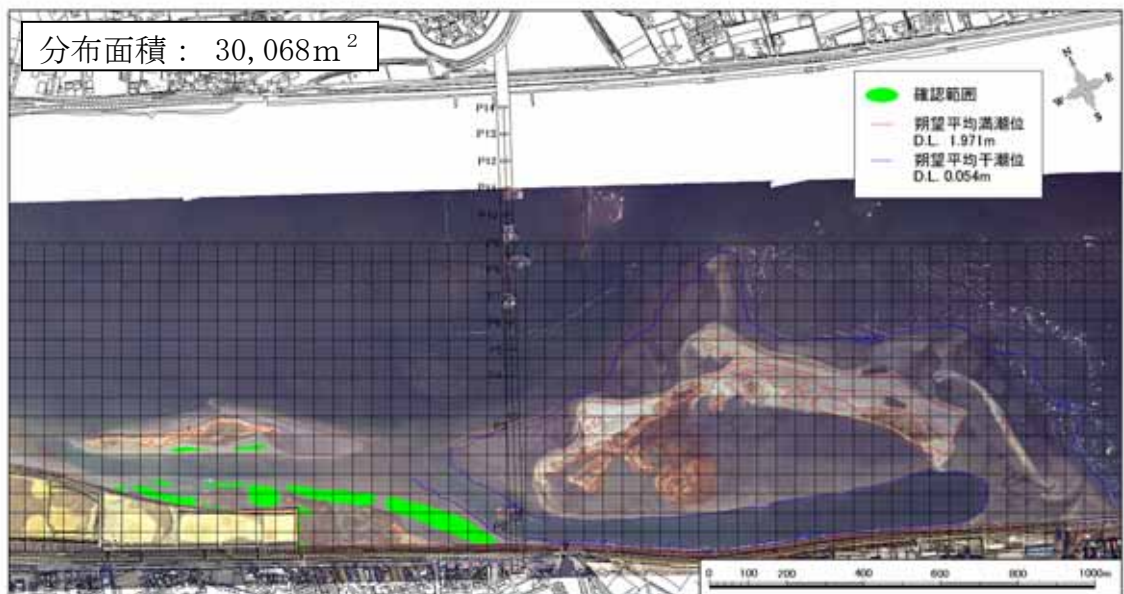
平成 15 年 春 ヤマトオサガニ確認範囲

(オルソ画像：平成 15 年 8 月 11 日撮影)



平成 15 年 夏 ヤマトオサガニ確認範囲

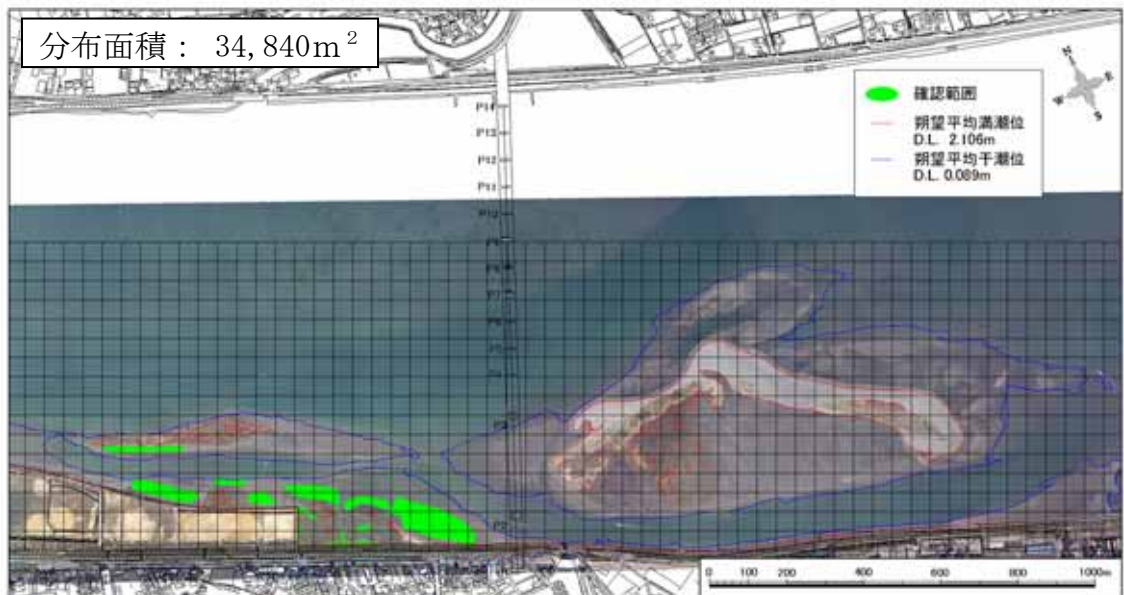
(オルソ画像：平成 15 年 8 月 11 日撮影)



平成 16 年 春 ヤマトオサガニ確認範囲

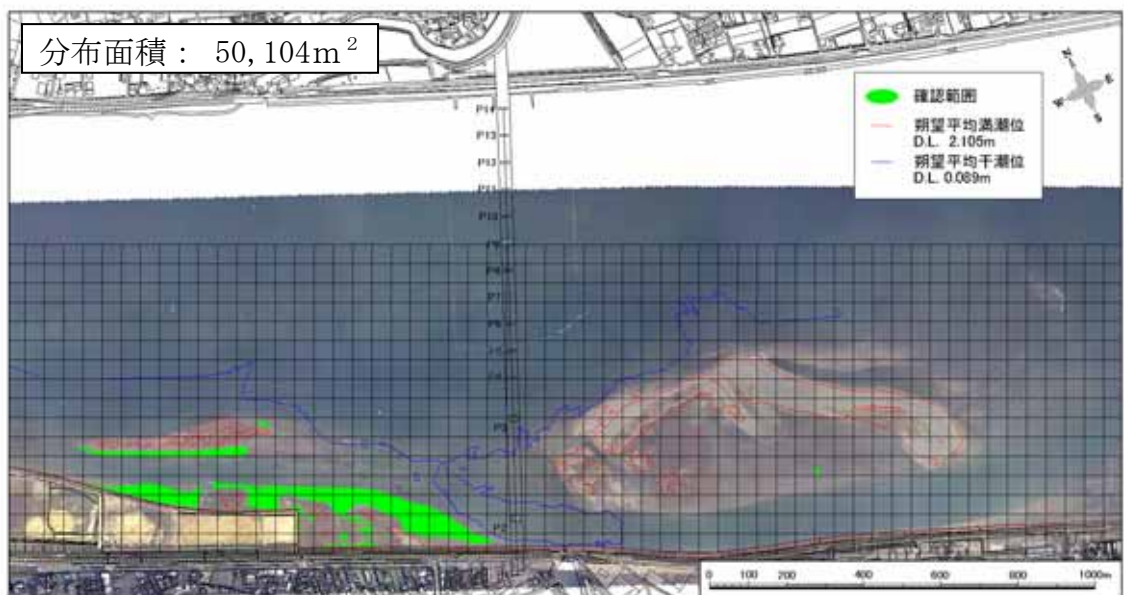
(オルソ画像：平成 16 年 3 月 10 日撮影)

図 7-3-5(1) ヤマトオサガニ分布図 (1/4)



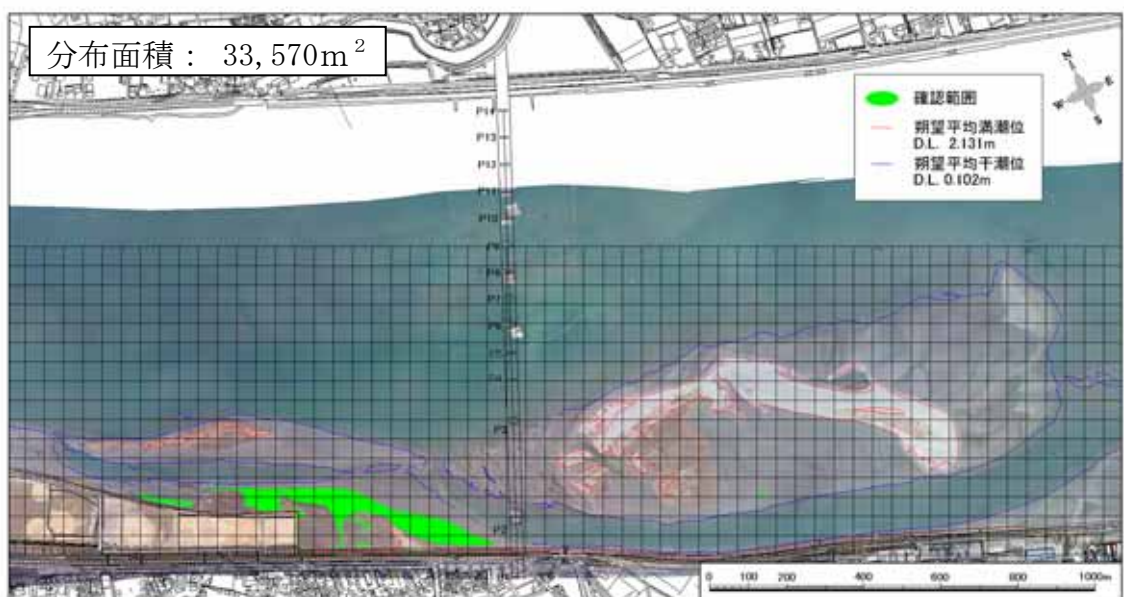
平成 16 年 夏 ヤマトオサガニ確認範囲

(オルソ画像：平成 16 年 10 月 14 日撮影)



平成 16 年 台風後 ヤマトオサガニ確認範囲

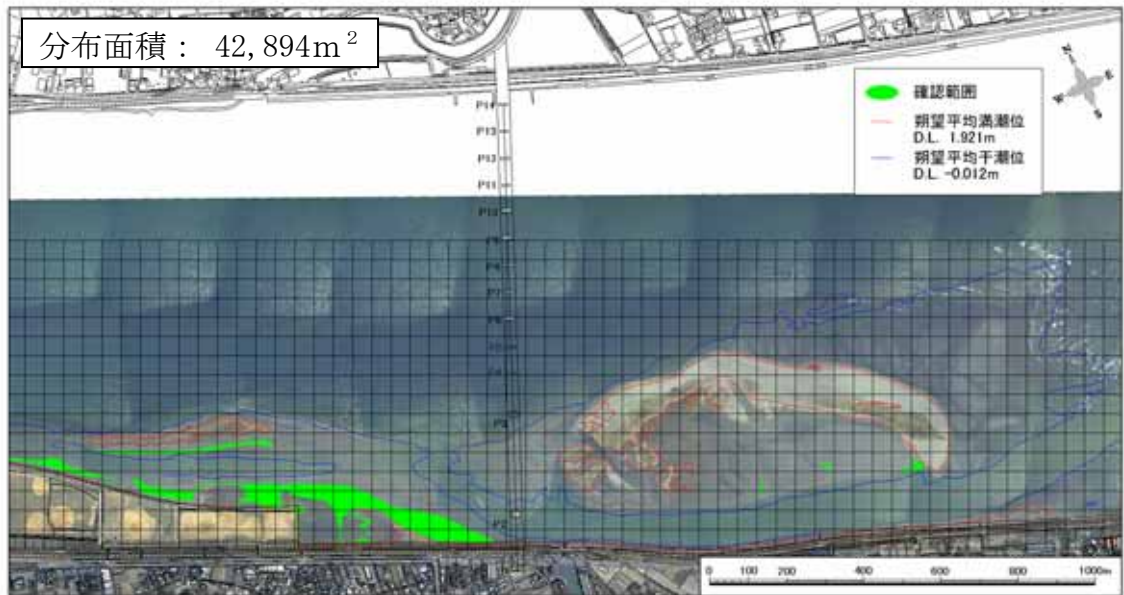
(オルソ画像：平成 16 年 11 月 8 日撮影)



平成 17 年 春 ヤマトオサガニ確認範囲

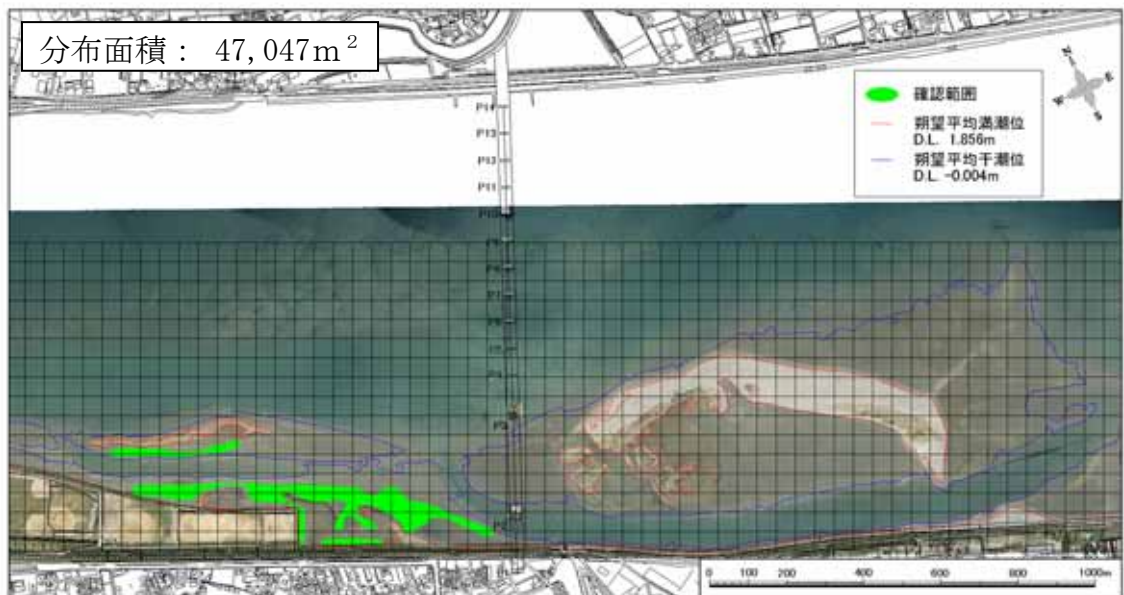
(オルソ画像：平成 17 年 3 月 14 日撮影)

図 7-3-5(2) ヤマトオサガニ分布図 (2/4)



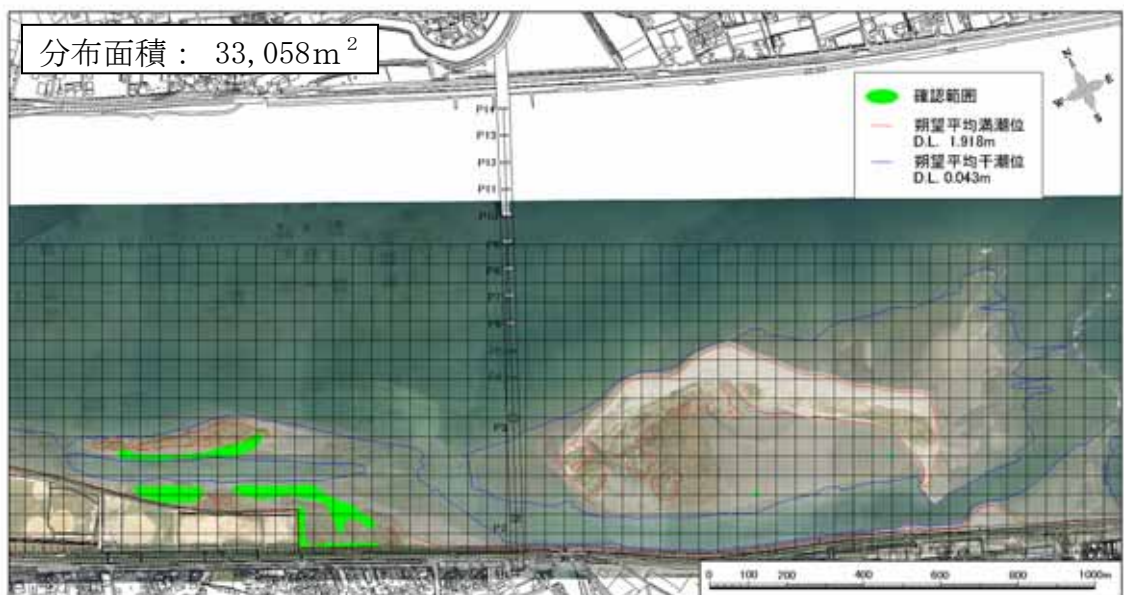
平成 17 年 夏 ヤマトオサガニ確認範囲

(オルソ画像：平成 17 年 9 月 30 日撮影)



平成 18 年 春 ヤマトオサガニ確認範囲

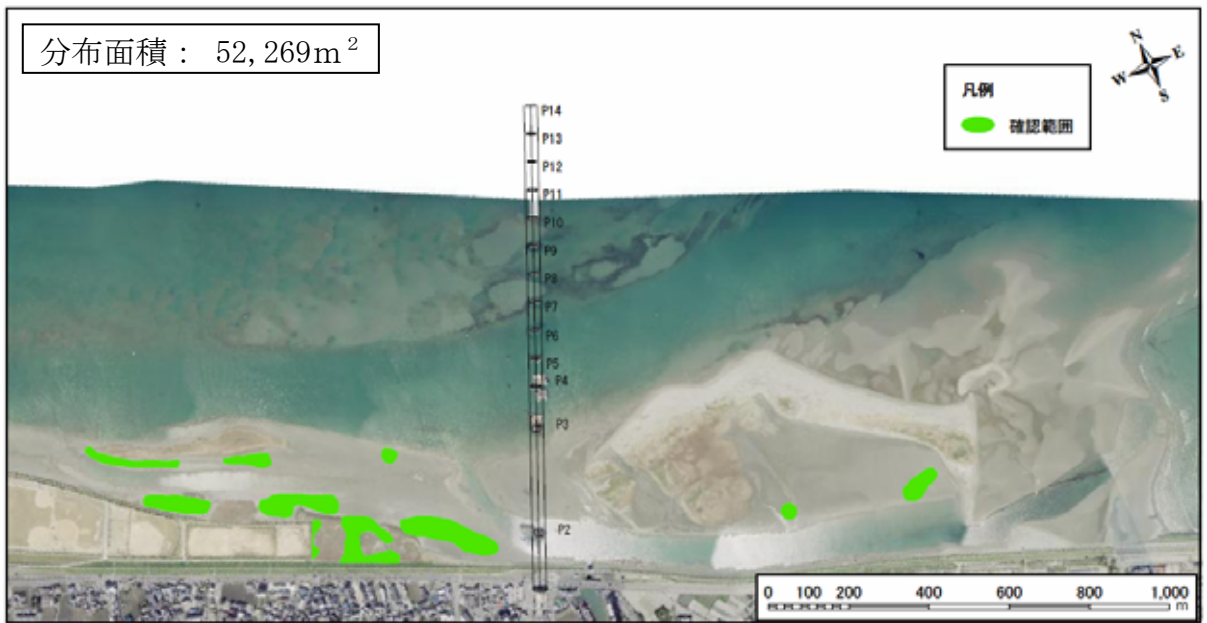
(オルソ画像：平成 18 年 4 月 1 日撮影)



平成 18 年 秋 ヤマトオサガニ確認範囲

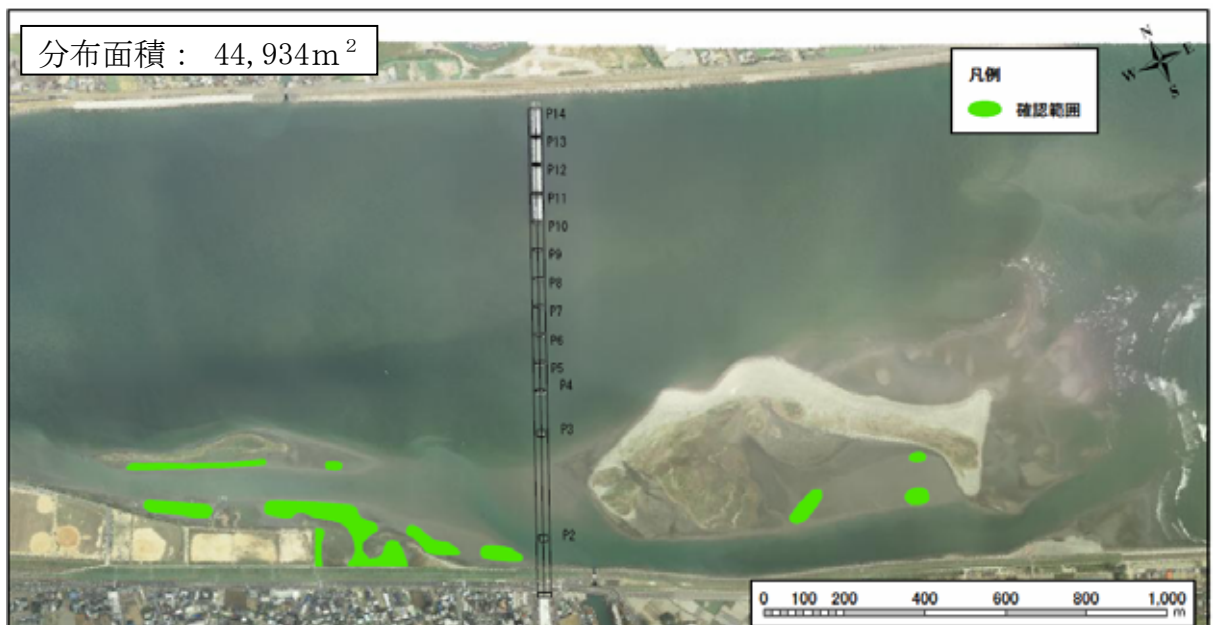
(オルソ画像：平成 18 年 11 月 1 日撮影)

図 7-3-5(3) ヤマトオサガニ分布図 (3/4)



平成 19 年 春 ヤマトオサガニ確認範囲

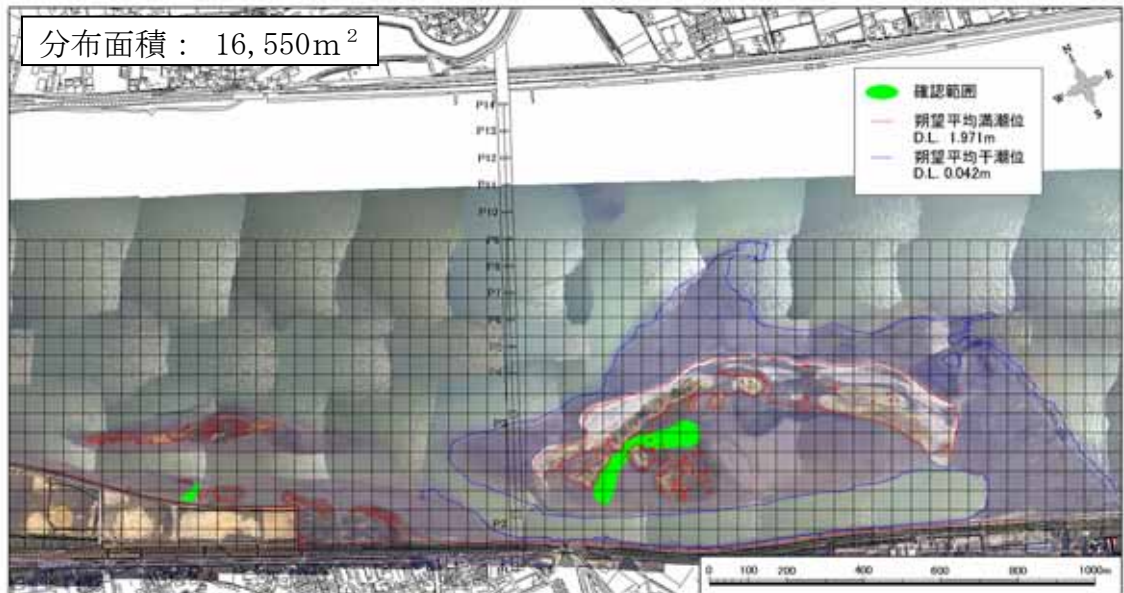
(オルソ画像：平成 19 年 4 月 19 日撮影)



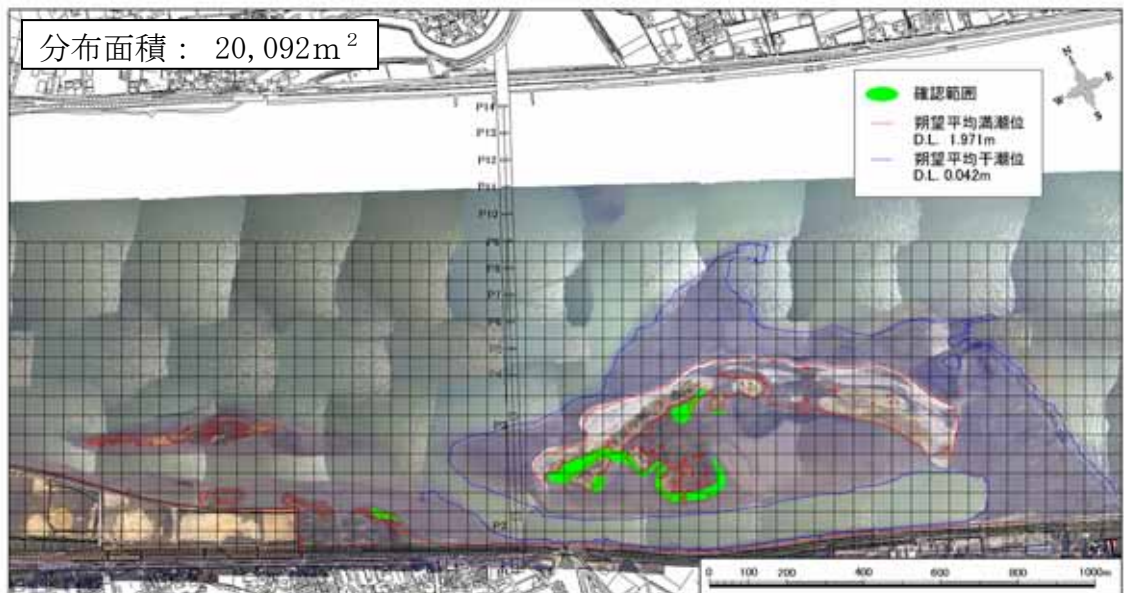
平成 19 年 秋 ヤマトオサガニ確認範囲

(オルソ画像：平成 19 年 10 月 7 日撮影)

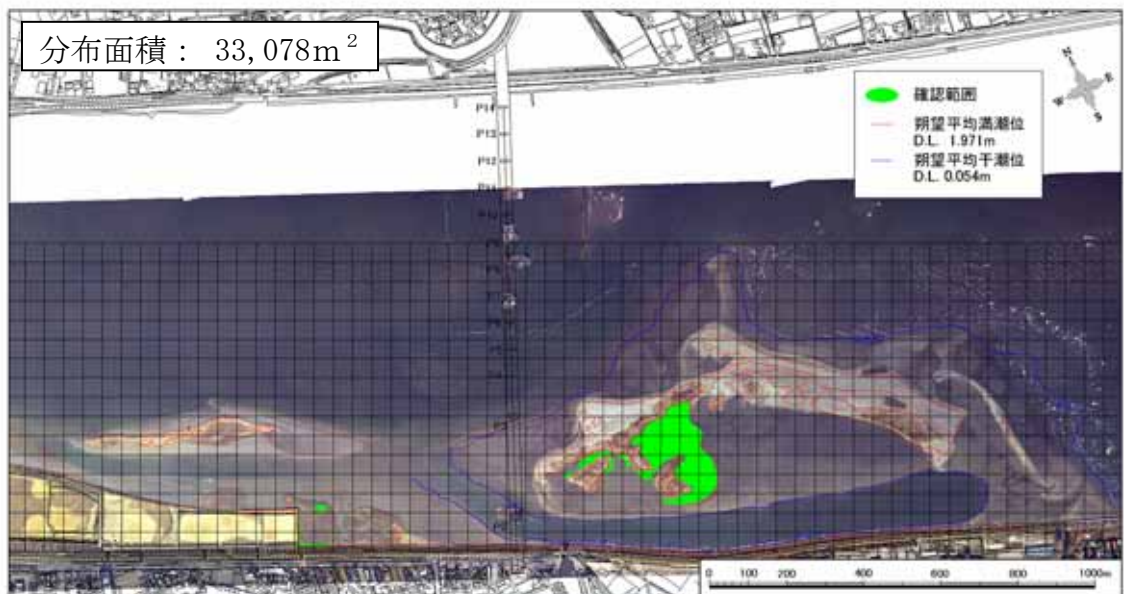
図 7-3-5(4) ヤマトオサガニ分布図 (4/4)



平成 15 年 春 フトヘナタリガイ確認範囲 (オルソ画像：平成 15 年 8 月 11 日撮影)

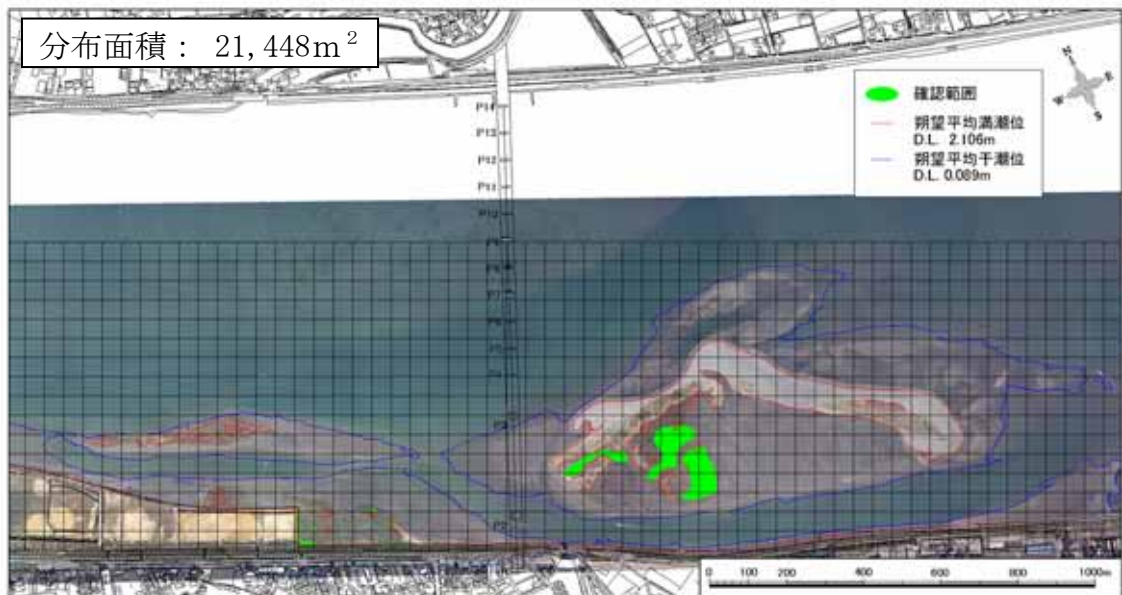


平成 15 年 夏 フトヘナタリガイ確認範囲 (オルソ画像：平成 15 年 8 月 11 日撮影)

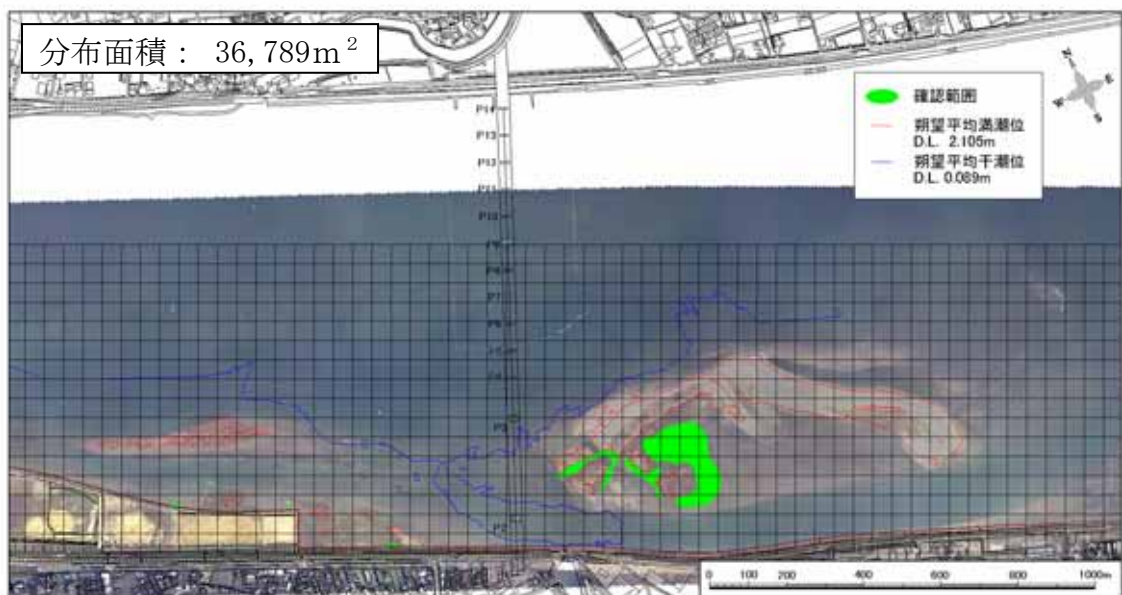


平成 16 年 春 フトヘナタリガイ確認範囲 (オルソ画像：平成 16 年 3 月 10 日撮影)

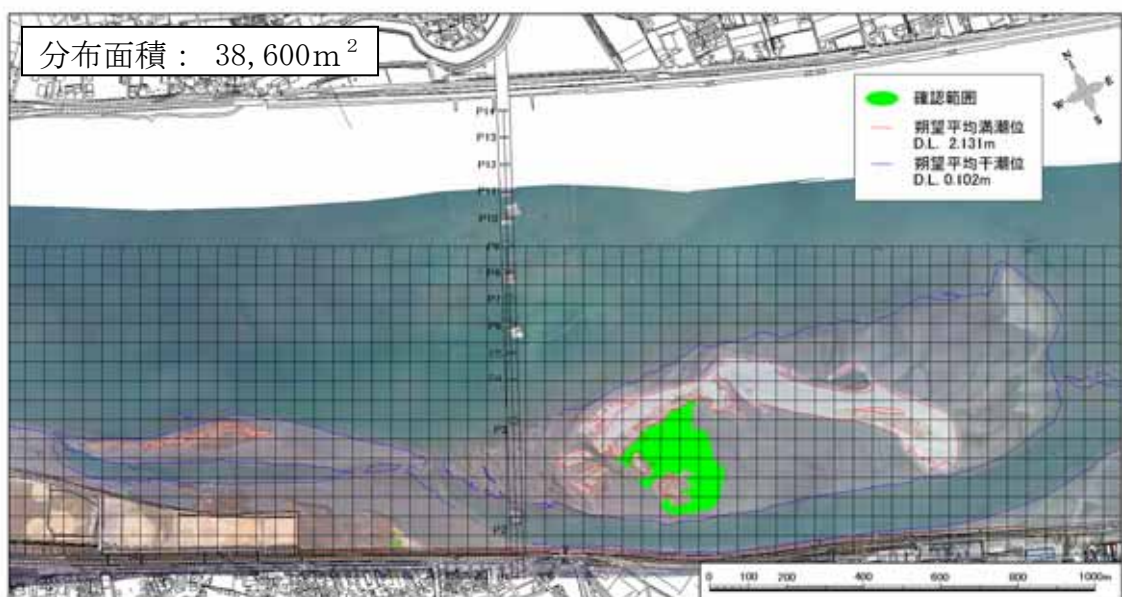
図 7-3-6(1) フトヘナタリガイ分布図 (1/4)



平成16年 夏 フトヘナタリガイ確認範囲 (オルソ画像：平成16年10月14日撮影)

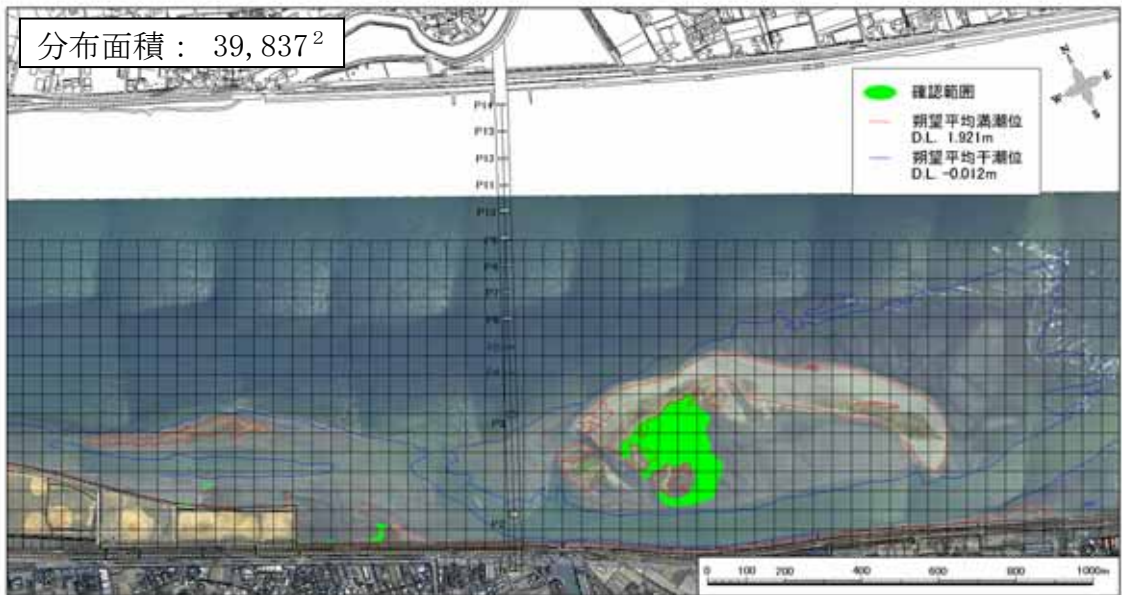


平成16年 台風後 フトヘナタリガイ確認範囲 (オルソ画像：平成16年11月8日撮影)

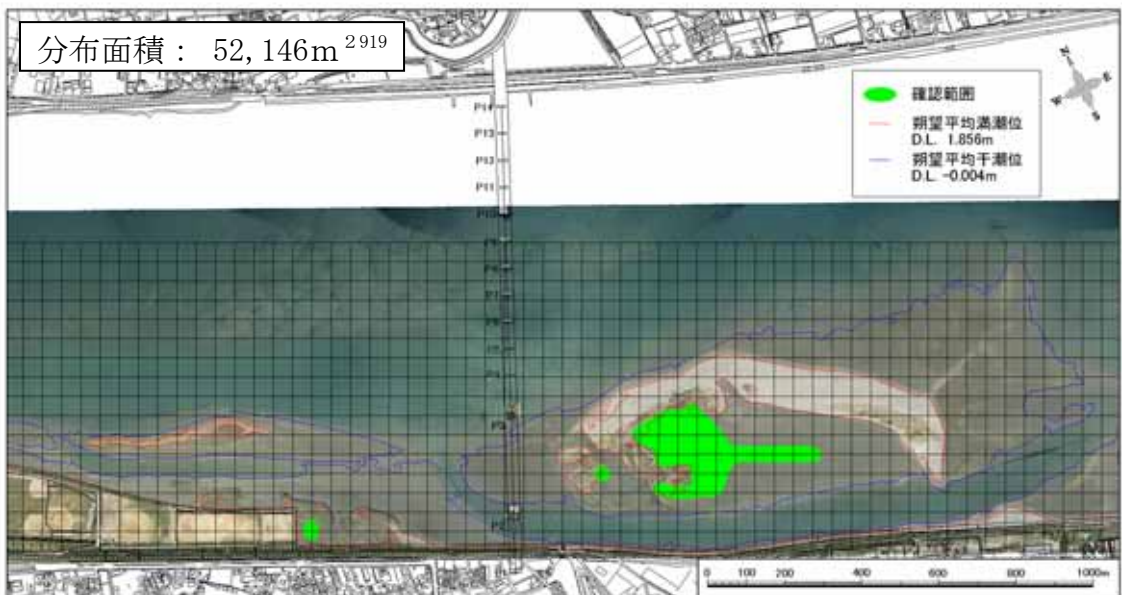


平成17年 春 フトヘナタリガイ確認範囲 (オルソ画像：平成17年3月14日撮影)

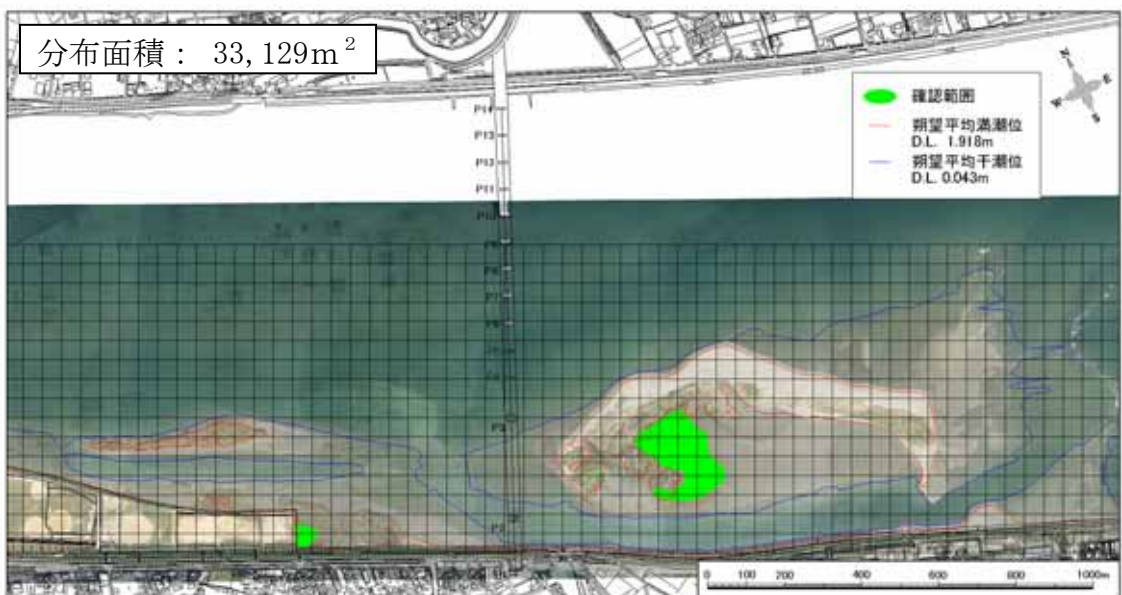
図7-3-6(2) フトヘナタリガイ分布図 (2/4)



平成 17 年 夏 フトヘナタリガイ確認範囲 (オルソ画像：平成 17 年 9 月 30 日撮影)

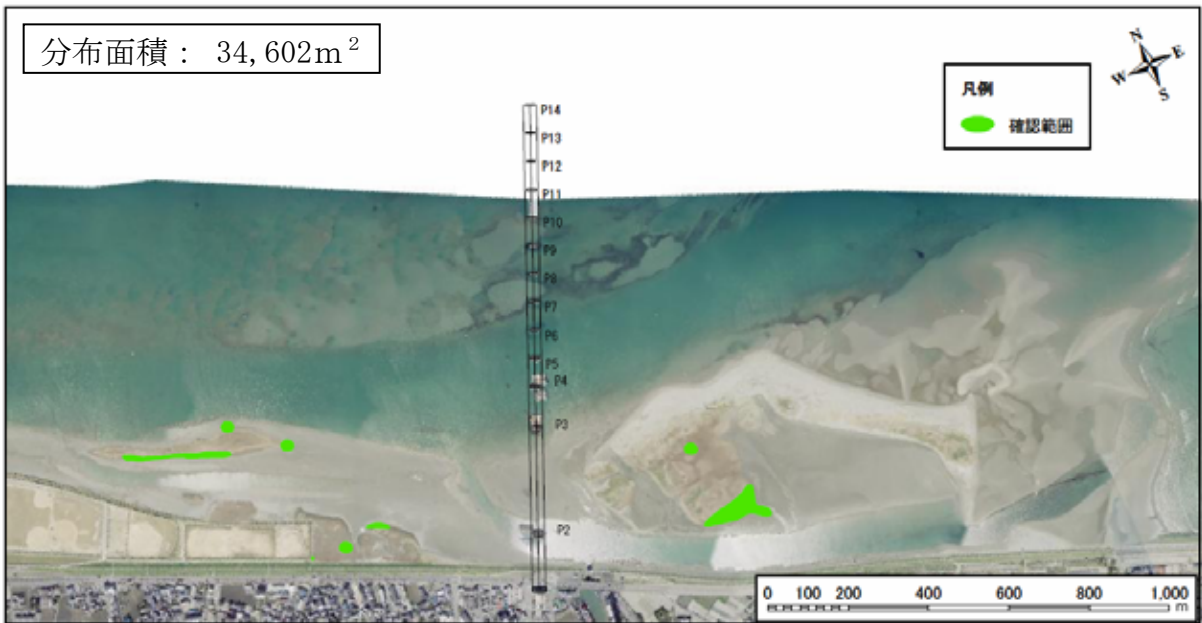


平成 18 年 春 フトヘナタリガイ確認範囲 (オルソ画像：平成 18 年 4 月 1 日撮影)



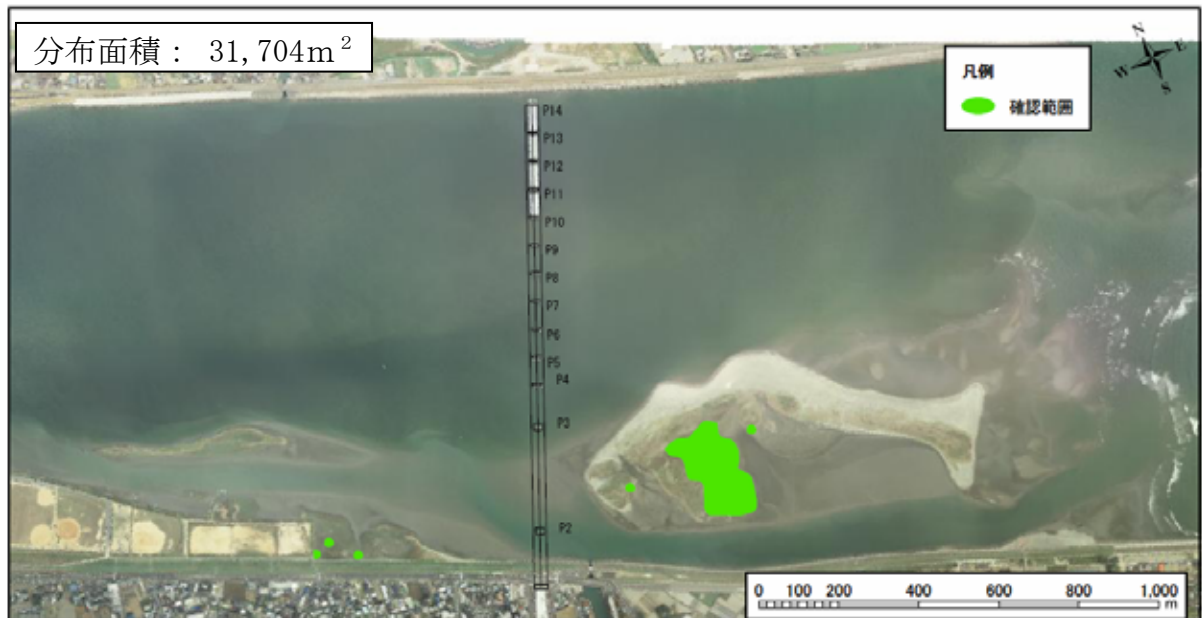
平成 18 年 秋 フトヘナタリガイ確認範囲 (オルソ画像：平成 18 年 11 月 1 日撮影)

図 7-3-6(3) フトヘナタリガイ分布図 (3/4)



平成 19 年 春 フトヘナタリガイ確認範囲

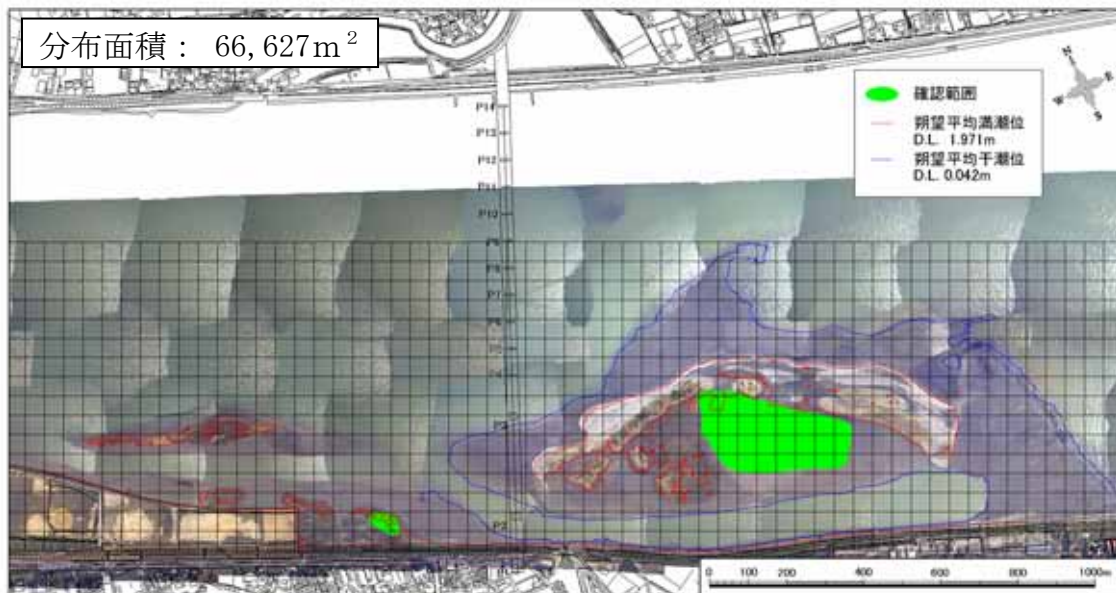
(オルソ画像：平成 19 年 4 月 19 日撮影)



平成 19 年 秋 フトヘナタリガイ確認範囲

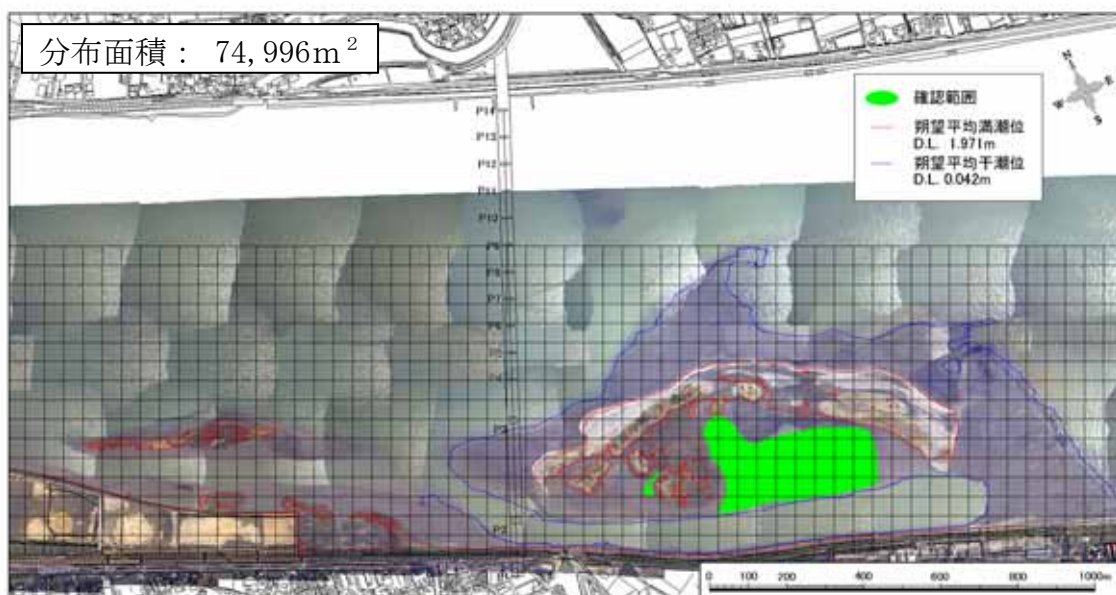
(オルソ画像：平成 19 年 10 月 7 日撮影)

図 7-3-6(4) フトヘナタリガイ分布図 (4/4)



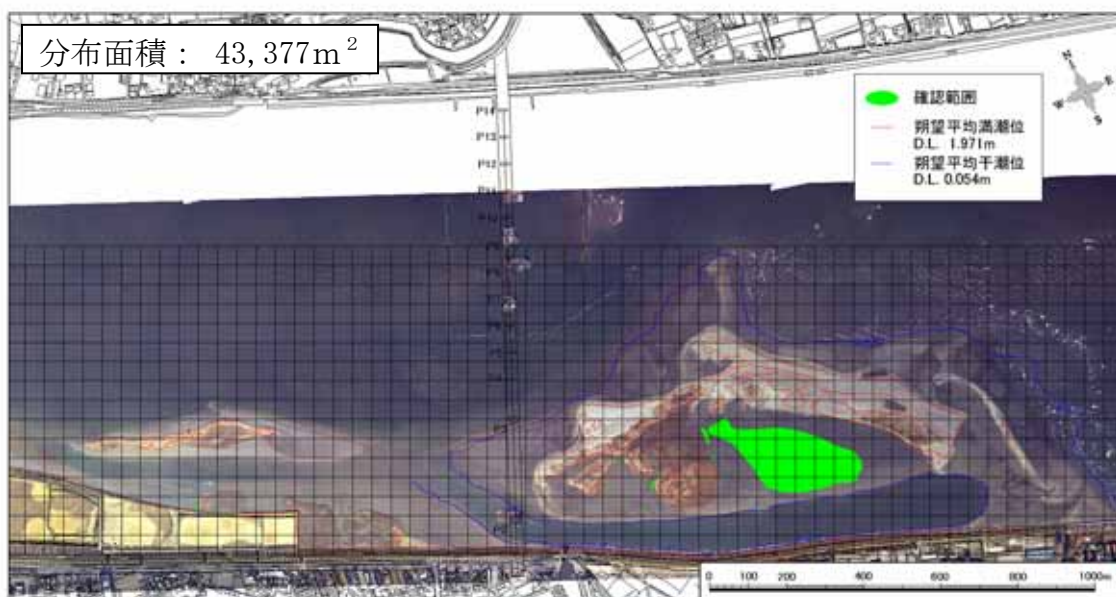
平成 15 年 春 ヘナタリガイ確認範囲

(オルソ画像：平成 15 年 8 月 11 日撮影)



平成 15 年 夏 ヘナタリガイ確認範囲

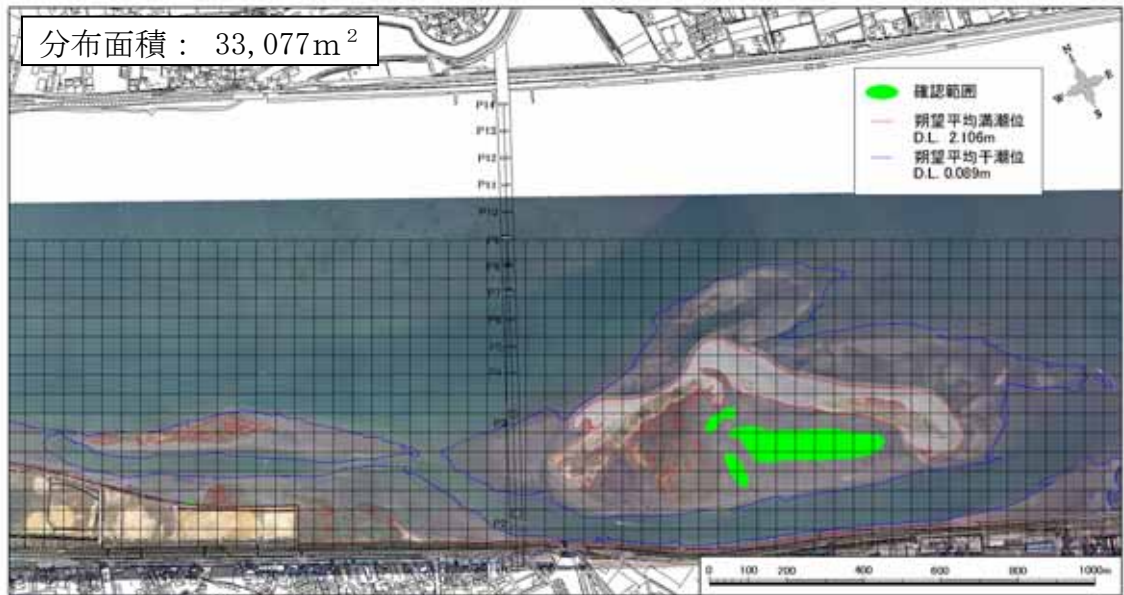
(オルソ画像：平成 15 年 8 月 11 日撮影)



平成 16 年 春 ヘナタリガイ確認範囲

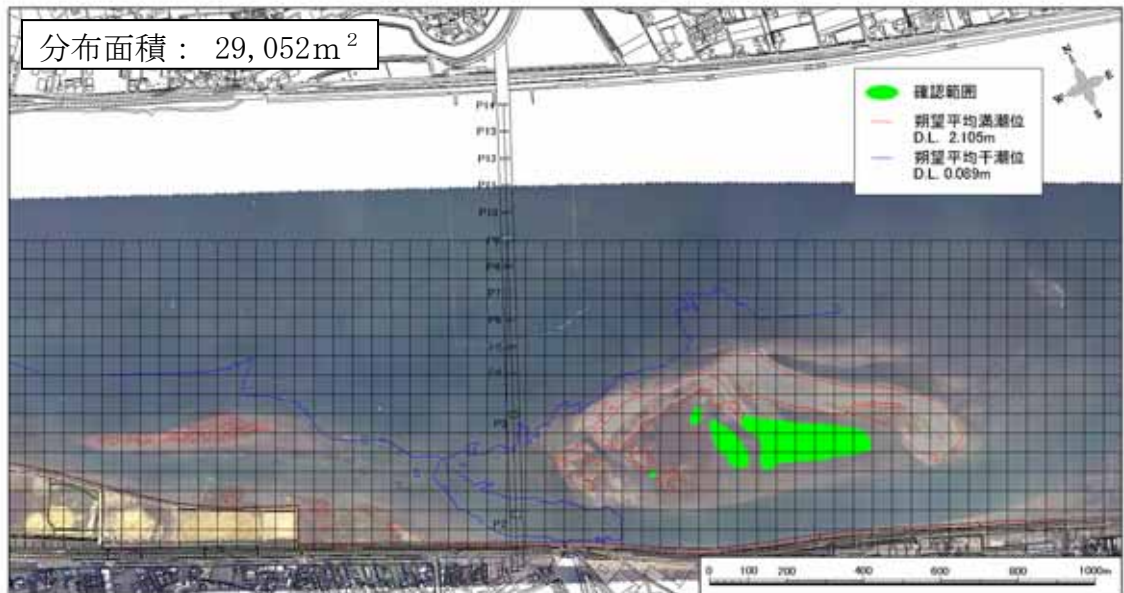
(オルソ画像：平成 16 年 3 月 10 日撮影)

図 7-3-7(1) ヘナタリガイ分布図 (1/4)



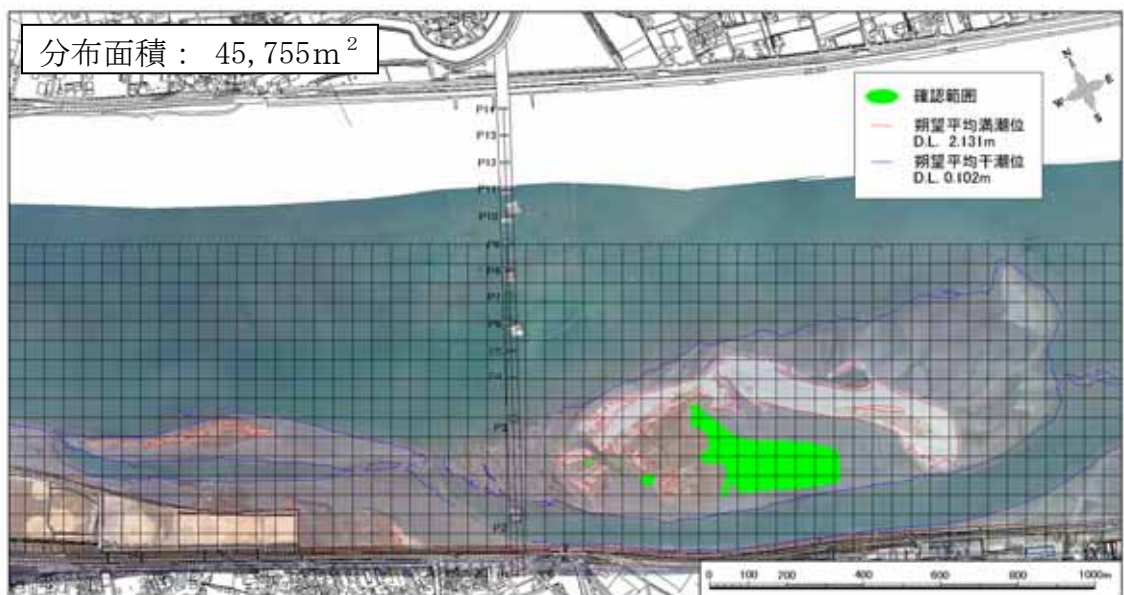
平成 16 年 夏 ヘナタリガイ確認範囲

(オルソ画像：平成 16 年 10 月 14 日撮影)



平成 16 年 台風後 ヘナタリガイ確認範囲

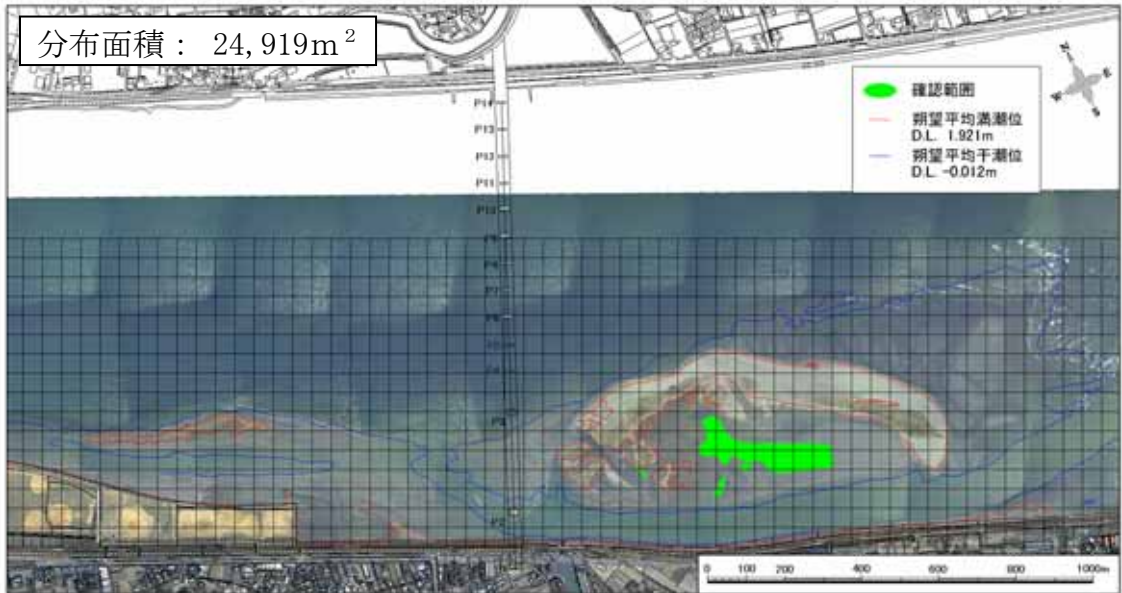
(オルソ画像：平成 16 年 11 月 8 日撮影)



平成 17 年 春 ヘナタリガイ確認範囲

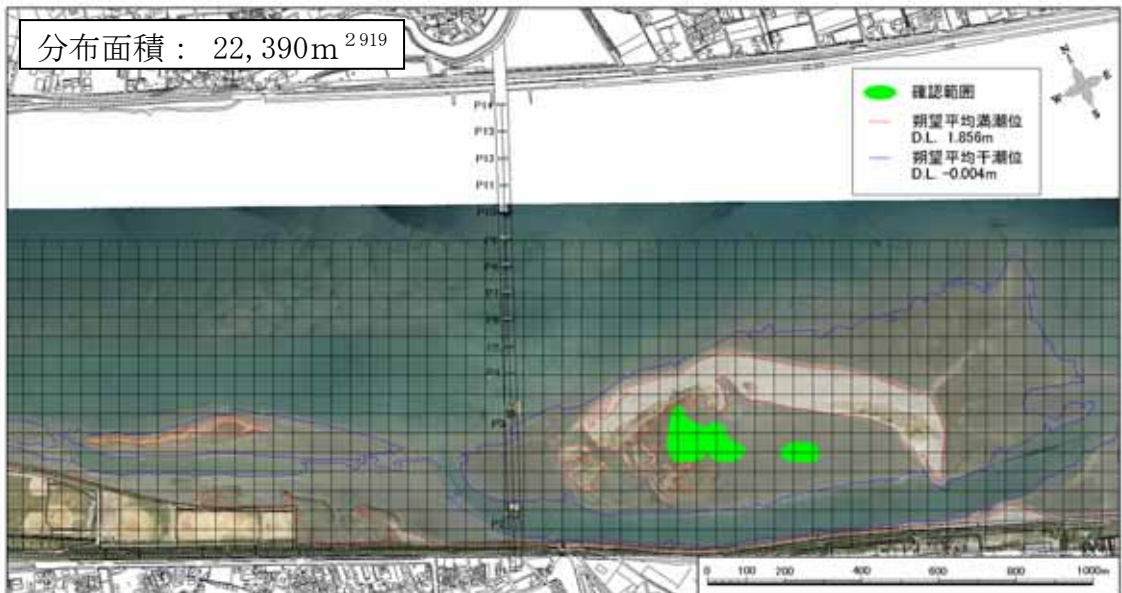
(オルソ画像：平成 17 年 3 月 14 日撮影)

図 7-3-7(2) ヘナタリガイ分布図 (2/4)



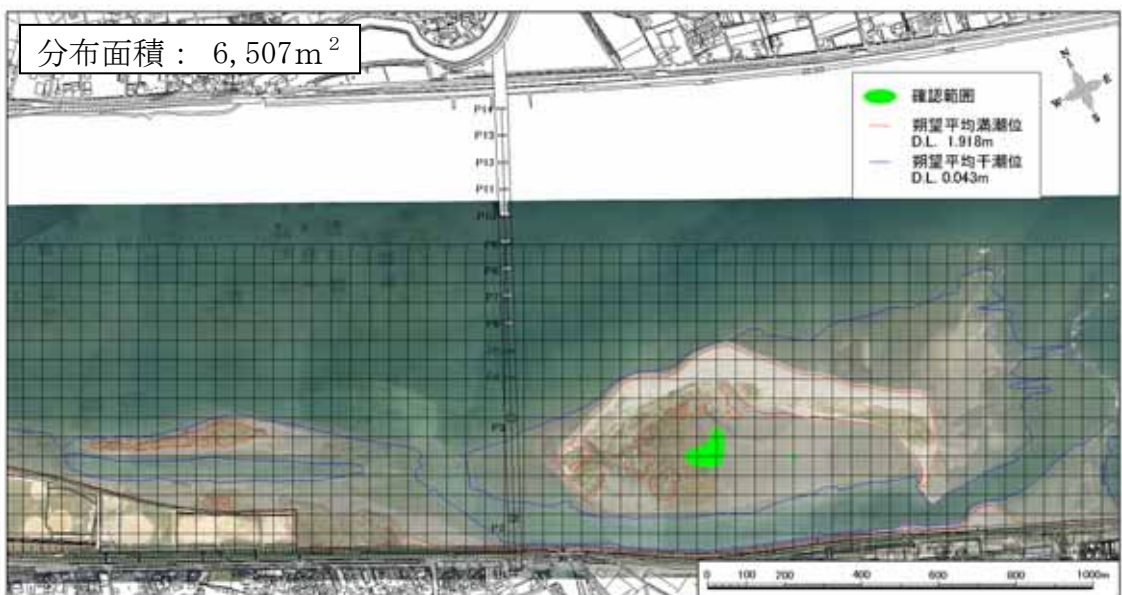
平成 17 年 夏 ヘナタリガイ確認範囲

(オルソ画像：平成 17 年 9 月 30 日撮影)



平成 18 年 春 ヘナタリガイ確認範囲

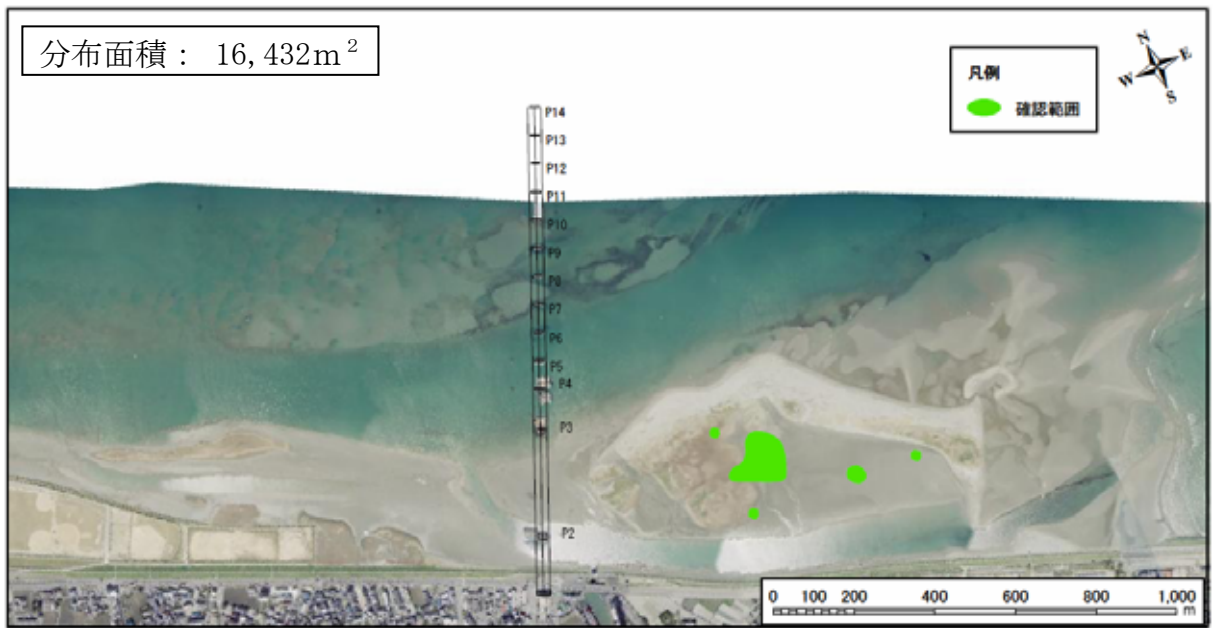
(オルソ画像：平成 18 年 4 月 1 日撮影)



平成 18 年 秋 ヘナタリガイ確認範囲

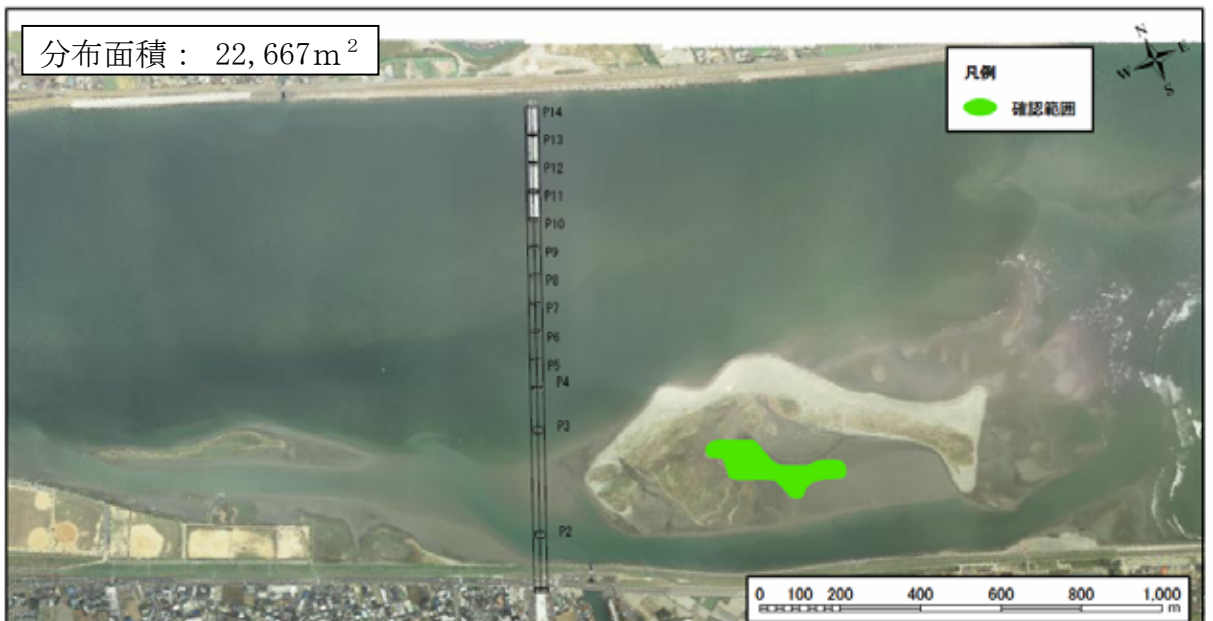
(オルソ画像：平成 18 年 11 月 1 日撮影)

図 7-3-7 (3) ヘナタリガイ分布図 (3/4)



平成19年春 ヘナタリガイ確認範囲

(オルソ画像：平成19年4月19日撮影)



平成19年秋 ヘナタリガイ確認範囲

(オルソ画像：平成19年10月7日撮影)

図7-3-7 (4) ヘナタリガイ分布図 (4/4)

なし

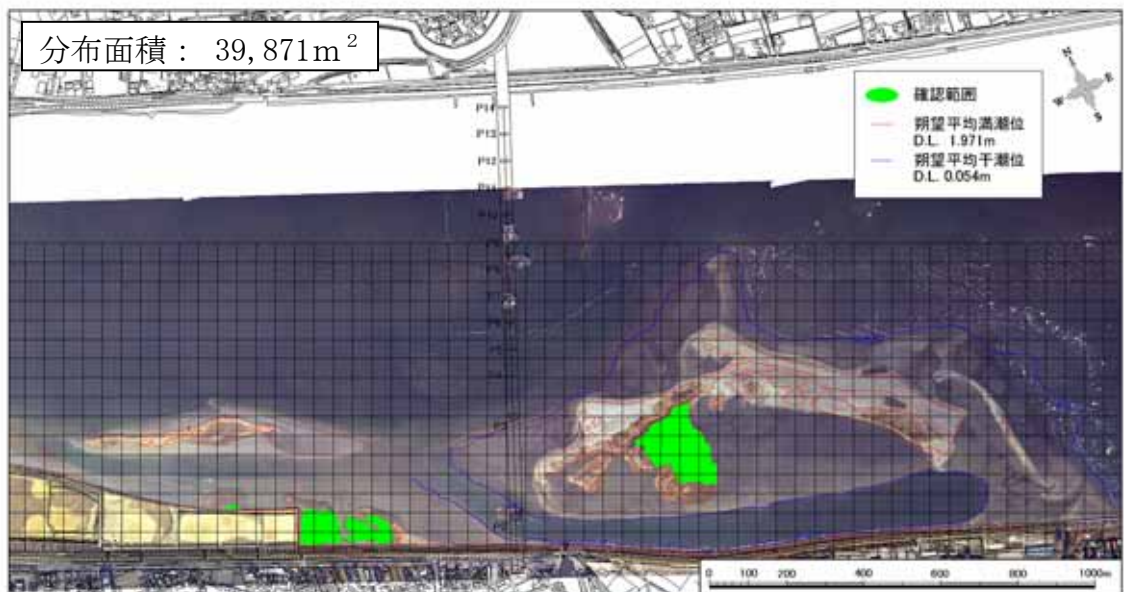
平成15年 春 ヒロクチカノコ確認範囲

(オルソ画像：平成15年8月11日撮影)

なし

平成15年 夏 ヒロクチカノコガイ確認範囲

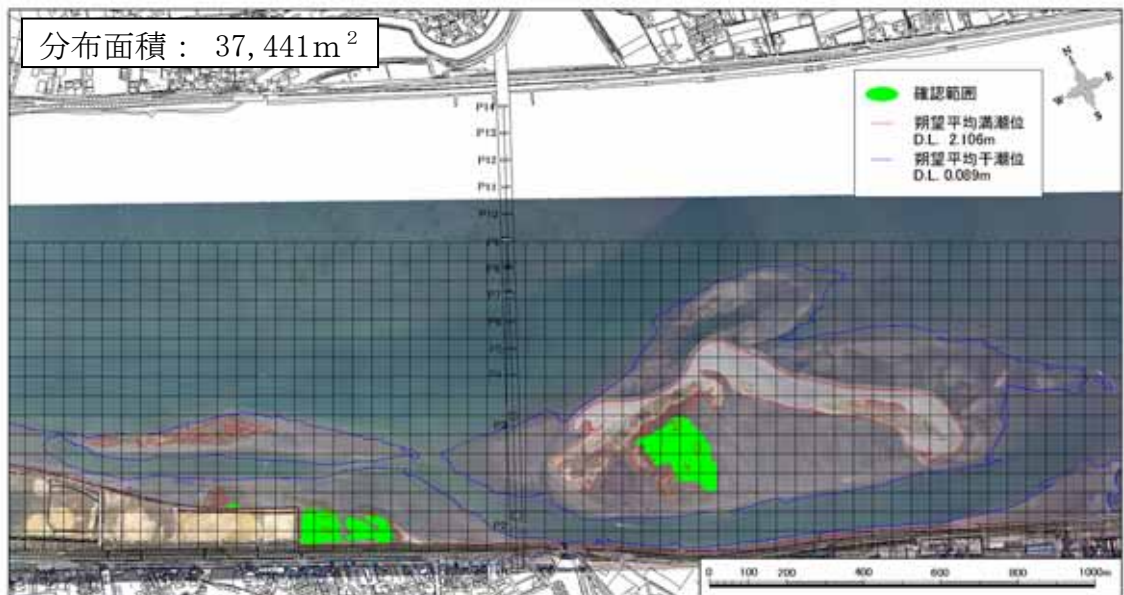
(オルソ画像：平成15年8月11日撮影)



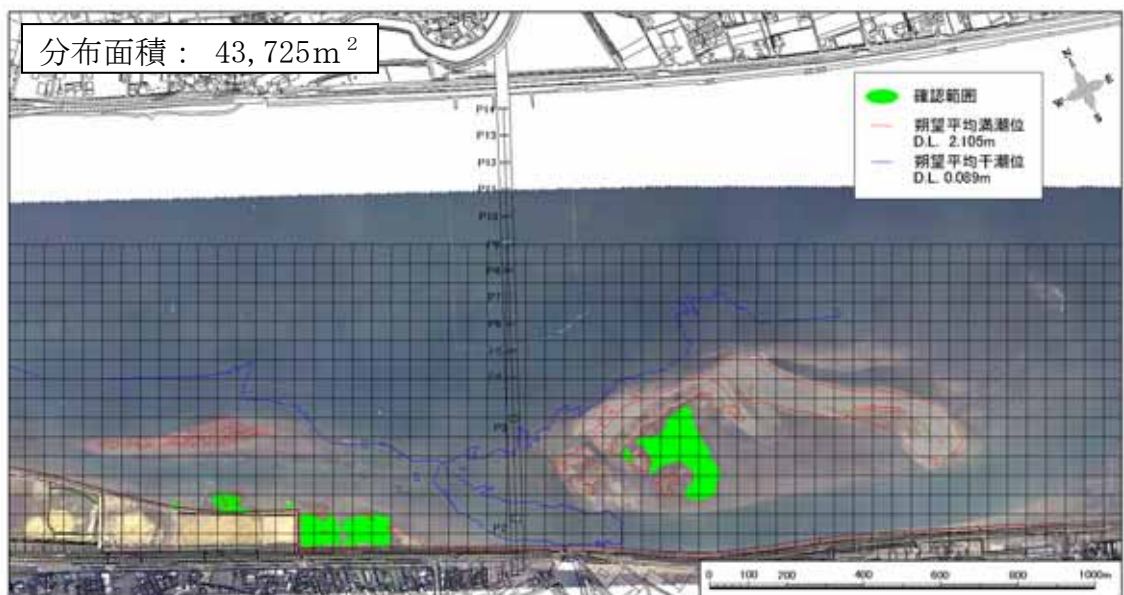
平成16年 春 ヒロクチカノコガイ確認範囲

(オルソ画像：平成16年3月10日撮影)

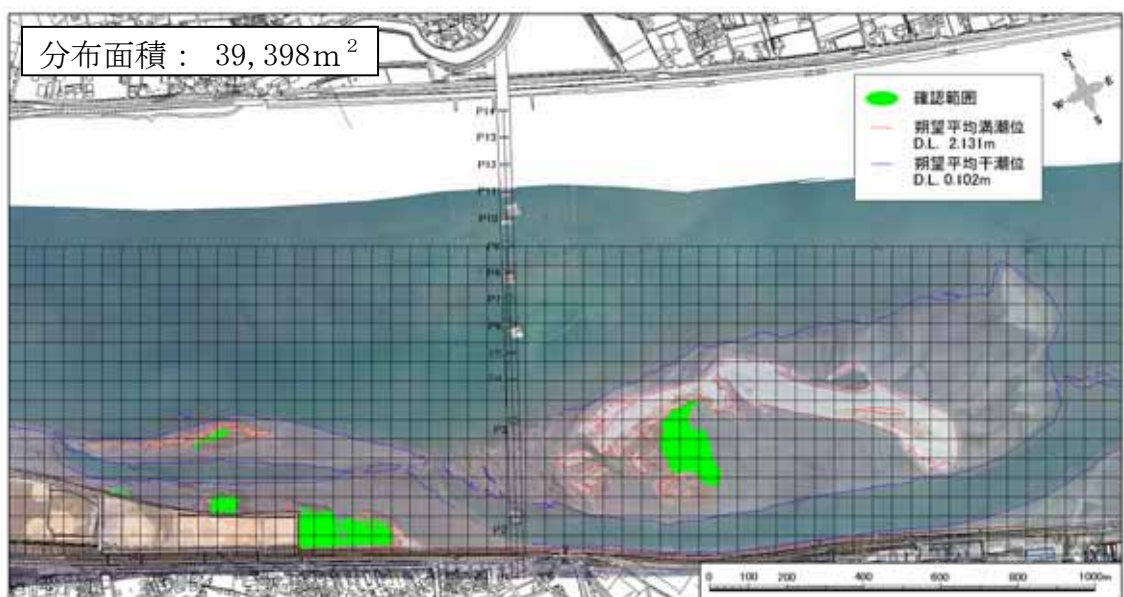
図7-3-8(1) ヒロクチカノコガイ分布図 (1/4)



平成16年 夏 ヒロクチカノコガイ確認範囲 (オルソ画像:平成16年10月14日撮影)

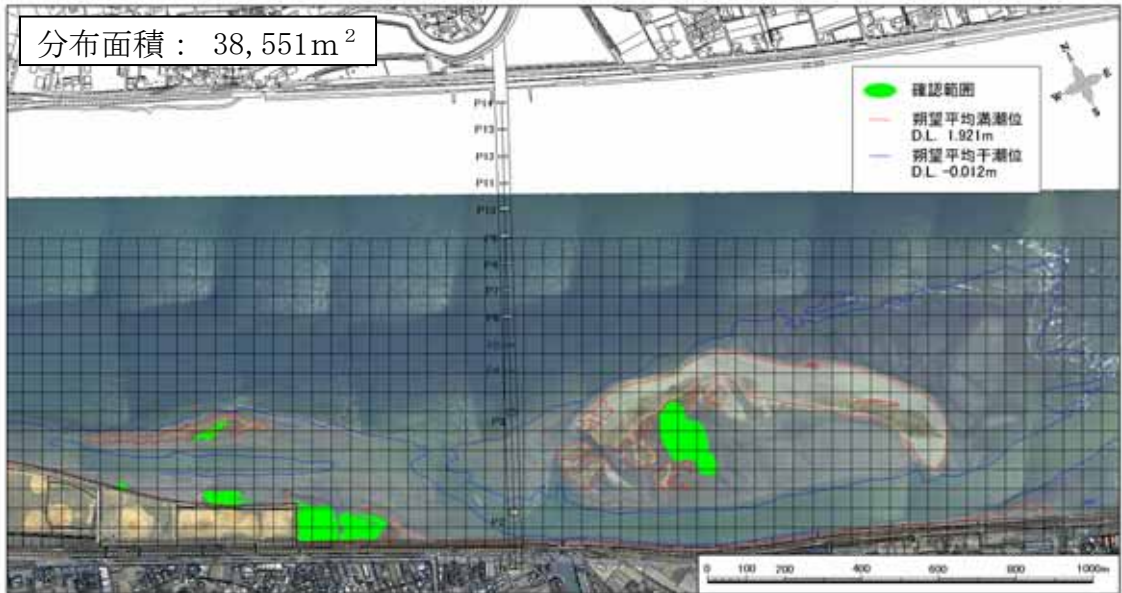


平成16年 台風後 ヒロクチカノコガイ確認範囲 (オルソ画像:平成16年11月8日撮影)

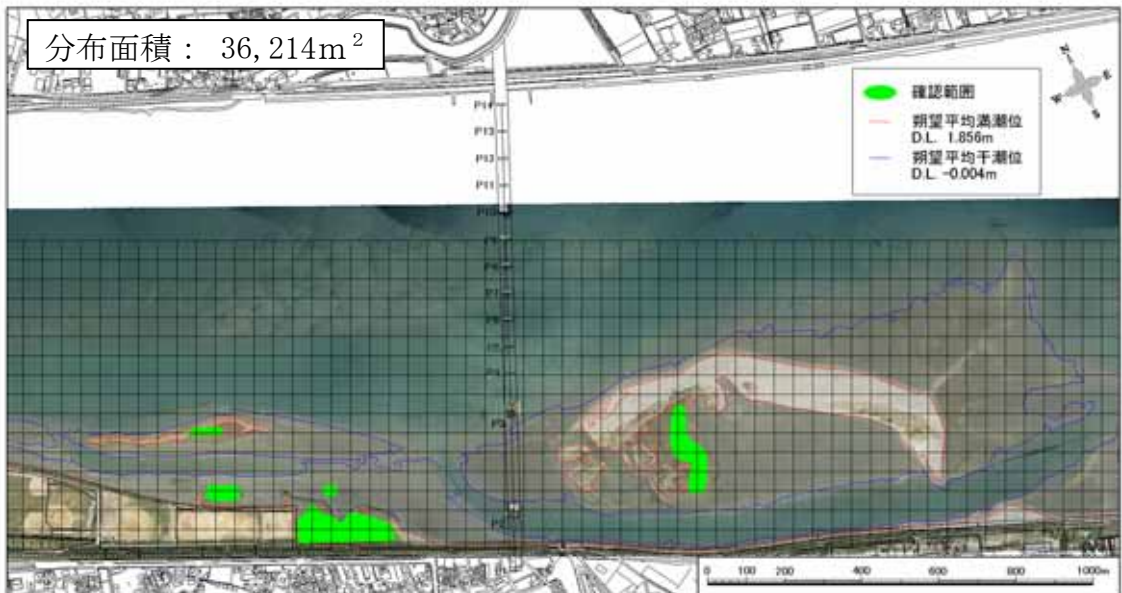


平成17年 春 ヒロクチカノコガイ確認範囲 (オルソ画像:平成17年3月14日撮影)

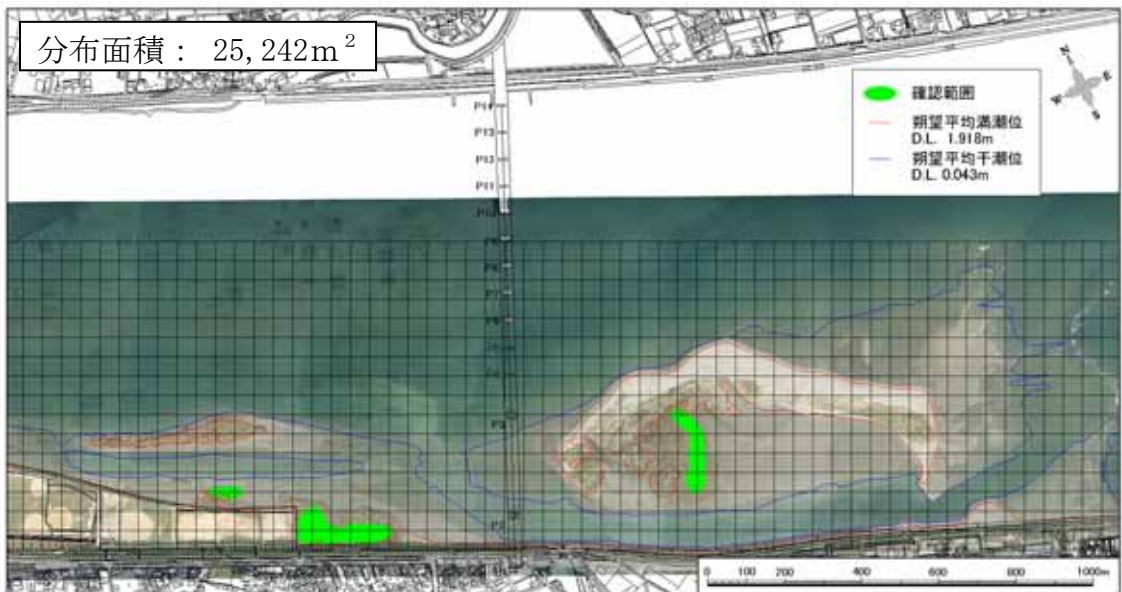
図7-3-8(2) ヒロクチカノコガイ分布図 (2/4)



平成 17 年 夏 ヒロクチカノコガイ確認範囲 (オルソ画像：平成 17 年 9 月 30 日撮影)

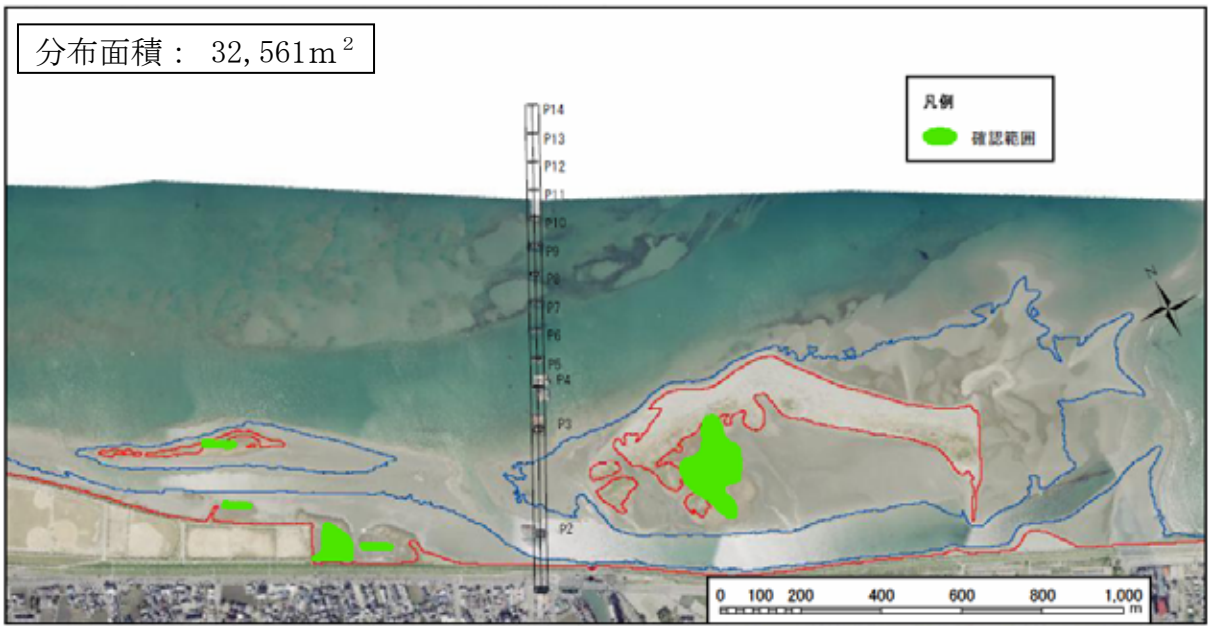


平成 18 年 春 ヒロクチカノコガイ確認範囲 (オルソ画像：平成 18 年 4 月 1 日撮影)

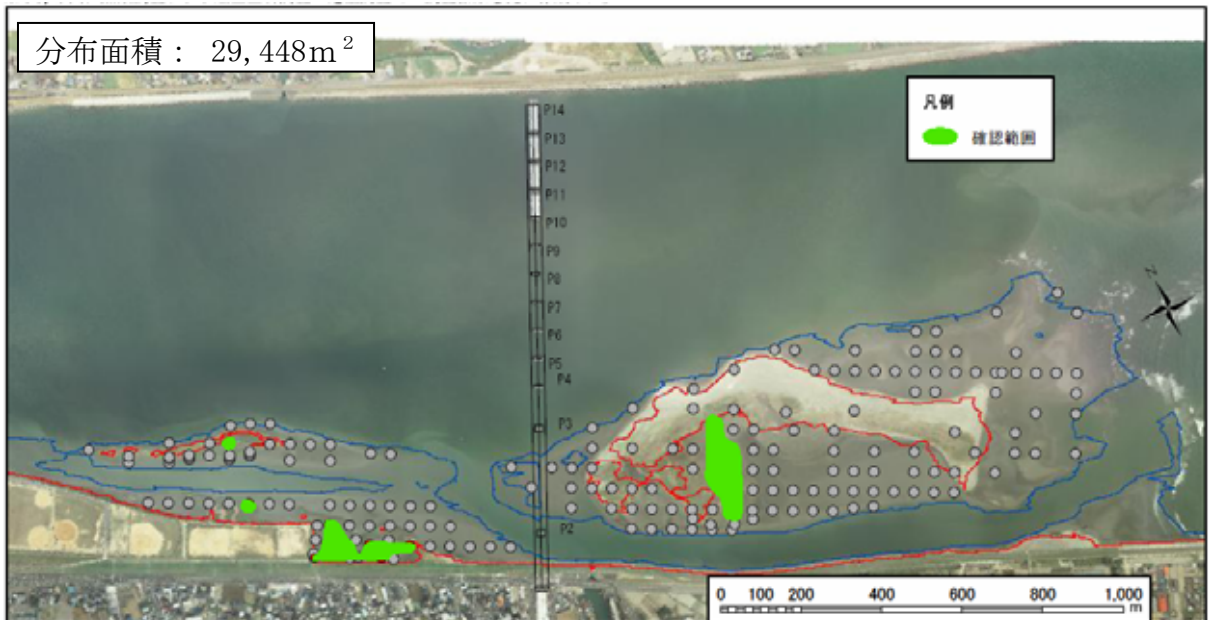


平成 18 年 秋 ヒロクチカノコガイ確認範囲 (オルソ画像：平成 18 年 11 月 1 日撮影)

図 7-3-8(3) ヒロクチカノコガイ分布図 (3/4)



平成 19 年 春 ヒロクチカノコガイ確認範囲 (オルソ画像：平成 19 年 4 月 19 日撮影)



平成 19 年 秋 ヒロクチカノコガイ確認範囲 (オルソ画像：平成 19 年 10 月 7 日撮影)

図 7-3-8(4) ヒロクチカノコガイ分布図 (4/4)

7-3-2 希少種の経年変化

表 7-3-2 に希少種の経年変化を示す。

今年度は多毛綱 1 種、腹足綱 13 種、2 枚貝綱 7 種、甲殻綱 19 種、海鼠綱 2 種の合計 42 種の希少種が確認された。今年度新たに確認された希少種は多毛綱のツバサゴカイ、腹足綱のアカニシ、ヒロオビヨフバイ、二枚貝綱のアリソガイ、海鼠綱のウチイワイカリナマコ、トゲイカリナマコの 6 種であった。また、過去魚類調査でしか確認されていなかったカワアイガイは今回底生生物調査で確認された。

平成 15 年度から今年度にかけては全 50 種の希少種が確認され、内半数以上の 25 種が 4 年以上ほぼ毎年確認されている。なお、平成 19 年 8 月に施行された環境省レッドリストの見直しにより、従来希少種として該当していなかった二枚貝綱のヤマトシジミ、クチバガイが平成 19 年度には出現していないが、今回から希少種に加えられた。

また、今年度新規に確認された 6 種と同様に、1 年しか確認されなかった種は、イシマキガイ、クリイロコミミガイ、オチバガイ、ベンケイガニの全 4 種であった。

表 7-3-2 希少種の経年変化

No.	分類群	和名	選定状況				調査年度				
			(1)	(1)'	(2)	(3)	H15	H16	H17	H18	H19
1	多毛	ツバサゴカイ				希少種					○
2	腹足	イシマキガイ			絶滅危惧Ⅱ類				○		
3		ヒロチカノコガイ		絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅寸前種		○	○	○	
4		マルウスラタマキガイ				危険種	○	○	○	○	
5		エドガワミスゴマツホ		準絶滅危惧		希少種	○	○	○	○	
6		カワケチツホ		準絶滅危惧		危険種		○		○	
7		ワカウツホ		絶滅危惧Ⅱ類		絶滅寸前種		○	○	○	
8		サザナミツホ				希少種			○	○	
9		ムシヤドリカワサシソウ		準絶滅危惧	準絶滅危惧	危険種				○	
10		ヨシダカワサシソウ		絶滅危惧Ⅱ類		危険種				○	
11		ハナタリガイ		準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	危険種	○	○	○	○	
12		カアガイ		絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	危険種		○		○	
13		フトハナリガイ		準絶滅危惧	準絶滅危惧	危険種	○	○	○	○	
14		アカシ			準絶滅危惧	危険種				○	
15		ヒロオビヨフガイ				絶滅寸前種				○	
16		クリロコミガイ		絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	危険種		○			
17	二枚貝	ヤマトシジミ		準絶滅危惧			○	○	○	○	
18		マコノコガイ				絶滅寸前種	○			○	
19		ウナシトマヤガイ		準絶滅危惧		危険種		○	○		
20		ハマグリ				危険種	○	○	○	○	
21		アリソガイ				絶滅寸前種				○	
22		オチガイ				危険種		○			
23		ハナゲモリガイ		絶滅危惧Ⅱ類		危険種	○	○	○	○	
24		クチガイ		準絶滅危惧			○			○	
25		クシケマスガイ				危険種	○	○		○	
26		オノガイ				危険種				○	
27		ソトリガイ				危険種	○	○	○	○	
28	甲殻	ヨコヤアジヤコ			準絶滅危惧		○	○	○	○	
29		ニホシトモグリ			準絶滅危惧			○		○	
30		マメコブシガニ			絶滅危惧Ⅰ類		○	○	○	○	
31		フタバヒノ				絶滅寸前種	○	○	○	○	
32		ウメレマガニ				現状不明種				○	
33		ムツアリアケガニ				絶滅寸前種	○	○	○	○	
34		アリアケモドキ				希少種		○	○	○	
35		シオマキ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類	危険種	○	○	○	○	
36		ハクセンシオマキ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	危険種	○	○	○	○	
37		トリウミアカイノモドキ				危険種	○	○	○	○	
38		ハマガニ			絶滅危惧Ⅱ類			○	○	○	
39		モクスガニ			絶滅危惧Ⅱ類			○	○	○	
40		ヒメアシハラガニ			絶滅危惧Ⅱ類			○	○	○	
41		ケフサイガニ			絶滅危惧Ⅱ類		○	○	○	○	
42		ヒメケフサイガニ				絶滅寸前種				○	
43		アカテガニ			準絶滅危惧		○	○		○	
44		ウメレバシケガニ				希少種		○		○	
45		ユビアカバシケガニ			絶滅危惧Ⅱ類		○	○	○	○	
46		クシテガニ			絶滅危惧Ⅱ類	希少種	○	○	○	○	
47		フタバカクガニ			絶滅危惧Ⅱ類			○	○	○	
48		ベシケガニ			絶滅危惧Ⅱ類			○		○	
49	海鼠	ウチワイカリナモ				危険種				○	
50		トゲイカリナモ				危険種				○	
合計		43	2	16	21	35	22	34	28	35	42

※印は今年度目視でのみ確認した種を示す

○印は底生生物調査では確認されず、同年に実施した魚類調査のみ確認された種を示す。

△印は環境省のレッドリスト見直しにより、今年度調査から新たに希少種として加えられた種を示す

太字の種は今年度新たに確認された希少種を示す。

① 「改訂日本の絶滅のおそれのある野生生物—レッドデータブック—・甲殻類等」：環境省（2006年2月） 準絶滅危惧 = 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する要素を有するもの
①' 「鳥類、爬虫類、両生類及びその他無脊椎動物のレッドリストの見直しについて・その他無脊椎動物」：環境省（2006年12月） 「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類、植物I及び植物IIのレッドリストの見直しについて・貝類」：環境省（2007年8月） 絶滅危惧Ⅰ類 = 絶滅の危機に瀕している種 絶滅危惧Ⅱ類 = 絶滅の危険が増大している種 準絶滅危惧 = 現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する要素を有するもの
② 「徳島県の絶滅のおそれのある野生生物—徳島県版レッドデータブック—」：徳島県（2001年） 絶滅危惧Ⅰ類 = 徳島県において、絶滅の危機に瀕している種。 絶滅危惧Ⅱ類 = 徳島県において、絶滅の危険が増大している種。 準絶滅危惧 = 徳島県において、現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの。
③ 「WWF Japan Science Report Vol13(日本における干潟海岸とそこに生息する底生生物の現状)」：WWF Japan（1996年） 絶滅寸前 = 人為の影響の如何に問わず、個体数が異常に減少し、放置すればやがて絶滅すると推定される種。 危険 = 絶滅に向けて進行しているとみなされる種、今すぐ絶滅という危機に瀕するということはないが、現状では確実に絶滅の方向へ向かっていると判断されるもの。 希少 = 特に絶滅を危惧されることはないが、もともと個体数が非常に少ない種。 現状不明 = 最近の生息の状況が乏しい種。

7-3-3 出現種の経年変化

表 7-3-3 に出現種の経年変化を示す。

今年度は腔腸動物門 3 種、扇形動物門 1 種、紐型動物門 2 種、星口動物門 1 種、環形動物門 55 種、軟体動物門 55 種、節足動物門 75 種、棘皮動物門 3 種、半索動物門 1 種の計 195 種が確認された。

経年的な出現種の傾向としては、平成 15 年度から継続して、節足動物門、環形動物門、軟体動物門が多数確認され、顕著な変化は認められなかった。

表 7-3-3(1) 出現種の経年変化 (1/4)

No.	分類群					学名	H15年度 確認種	H16年度 確認種	H17年度 確認種	H18年度 確認種	H19年度 確認種
	門	綱	目	科	和名						
1	刺胞動物	花虫	イキンチャク	ムシトキキンチャク科	ムシトキキンチャク科	Edwardsiidae					○
-											○
2			海鏡	ウミサボテン	ウミサボテン	Actinaria	○	○	○	○	○
3			ハナキンチャク	ハナキンチャク	ハナキンチャク科	Cavernularia obesa					○
4	扁形動物	渦虫	多岐類	多岐類	多岐類	Polycladida		○	○	○	○
5	紐形動物	ヒモムシ	カワロウリウス	カワロウリウス科	カワロウリウス科	Cephalothrichidae					○
6			ツツスス	ツツスス目	ツツスス目	Palaeonemertea					○
7			ヒモムシ	リネウス	リネウス科	Lineidae					○
8			ハルヒモムシ	アムフィホーニス	アムフィホーニス	Zygonemertes sp.					○
-											○
-											○
9	星口動物	スジホムシ	スジホムシ	スジホムシ	スジホムシ	Thysanocardia nigra	○	○	○	○	○
-											○
10	環形動物	多毛	ザンバコカイ	ウロムシ	ウロムシ科	Harmothoe sp.					○
-											○
11				ワリウロムシ	ワリウロムシ科	Polynoidae	○				○
12											○
-											○
13				ザンバコカイ	ザンバコカイ科	Anatides sp.	○	○			○
14											○
15											○
16											○
-											○
17				カキコカイ	カキコカイ科	Sigambra phuketensis	○				○
-											○
18				サキアソコカイ	サキアソコカイ科	Paralacydonia paradoxa					○
19				サトビコカイ	サトビコカイ科	Gyptis sp.					○
20				シリス	シリス科	Syllinae					○
21				コカイ	コカイ科	Ceratonereis erythraensis	○	○	○	○	○
22				サトカコカイ	サトカコカイ科	Hediste dadroma	○	○			○
-											○
23				スナイクカイ	スナイクカイ科	Perinereis nuntia brevicirris					○
24				イソイクカイ	イソイクカイ科	Perinereis nuntia var.vallata					○
25				オウキコカイ	オウキコカイ科	Necteanthes latipoda		○	○	○	○
26				ウルヒコカイ	ウルヒコカイ科	Platynereis bicanaliculata					○
27				イト	イト科	Tylorrhynchus heterochaetus					○
-											○
28				ソウコカイ	ソウコカイ科	Nereidae					○
-											○
29				コウコウソウコカイ	コウコウソウコカイ科	Aglaophamus sinensis					○
30				ネフティソウコカイ	ネフティソウコカイ科	Nephtys californiensis					○
31				ミナシソウコカイ	ミナシソウコカイ科	Nephtys polybranchia					○
32				コノハソウコカイ	コノハソウコカイ科	Nephtys oligobranchia					○
33								○	○		○
-											○
34				イノ	イノ科	Glycera subaenea	○	○	○	○	○
35											○
36				イノ	イノ科	Glycera sp.	○	○	○	○	○
37				キネンイノ	キネンイノ科	Glycinde sp.	○	○	○	○	○
38											○
39											○
40											○
41				ナナイノ	ナナイノ科	Lysidice sp.	○	○	○	○	○
42				ホコサキコカイ	ホコサキコカイ科	Scoletoma sp.					○
43											○
44				スビオ	スビオ科	Diopatra bilobata					○
45											○
46											○
47											○
48											○
49											○
50											○
51											○
52											○
53											○
54											○
-											○
55											○
56											○
57											○
58											○
59											○
60											○
61											○
62											○
-											○
63											○
64											○
65											○
-											○
66											○
67											○
68											○
69											○
70											○
71											○
72											○
73											○
74											○
-											○
-											○
75											○
76											○

表 7-3-3(2) 出現種の経年変化 (2/4)

No.	分類群					H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度		
	門	綱	目	科	和名	学名	確認種	確認種	確認種	確認種		
77	環形動物	多毛	ケヤリ	—	—	<i>Pseudopotamilla</i> sp.			○			
78				—	—	ケヤリ科	—	<i>Potamilla</i> sp.			○	○
—				—	—	—	—	Sabellidae	○	○	○	
79				—	—	カンザシゴカイ	カンヤトリカンザシゴカイ	<i>Ficopomatus enigmaticus</i>			○	
80				—	貧毛	ナガミス	トミス	<i>Pontodrilus matsushimensis</i>			○	○
—		—	—	—		—	<i>Pontodrilus</i> sp.		○			
81		触手動物	環虫	—	—	環虫綱	<i>Phoronis</i> sp.		○			
82		軟体動物	腹足	原始腹足	リュウテンササエ	—	<i>Homalopoma</i> sp.		○			
83					ニシキウスカイ	キザコ	—	<i>Umbonium costatum</i>				○
84					アマオブネカイ	イシマキカイ	—	<i>Clithon retroicius</i>				○
85	—				ヒロクチカノカイ	—	<i>Neritina cornucopia</i>		○	○	○	
86	—				マルウスラタマキカイ	—	<i>Littorina articulata</i>	○	○	○	○	
87	—			タマキカイ	—	<i>Littorina brevicula</i>		○	○	○		
88	—			ミスコマツボ	エトカウミスコマツボ	(ミスコマツボ科)	<i>Stenothyra edogawaensis</i>	○	○	○		
—	—			—	—	—	<i>Stenothyra</i> sp.	○				
89	—			カリハカサカイ	シマメウツネカイ	—	<i>Crepidula onyx</i>				○	
90	—			タマカイ	ツメタカイ	—	<i>Glossaulax didyma</i>			○	○	
—	—	—	タマカイ科	—	<i>Noticidae</i>				○			
91	—	—	カワグチツボ	カワグチツボ	<i>Iravadia elegantula</i>		○		○			
92	—	—	ワカウツボ	ワカウツボ	<i>Iravadia sakaguchii</i>		○		○			
93	—	—	ササナミツボ	ササナミツボ	<i>Elachisina ziczac</i>		○	○				
94	—	—	カワザンショウ	カワザンショウ	<i>Assiminea japonica</i>			○	○			
95	—	—	ムシヤドリカワザンショウ	ムシヤドリカワザンショウ	<i>Assiminea parasitologica</i>			○	○			
96	—	—	クワイロカワザンショウ	クワイロカワザンショウ	<i>Angustassiminea castanea</i>			○	○			
97	—	—	ヨシダカワザンショウ	ヨシダカワザンショウ	<i>Angustassiminea yoshidayukioi</i>			○	○			
98	—	—	ヒトカワザンショウ	ヒトカワザンショウ	<i>Assiminea hiradoensis</i>			○	○			
—	—	—	カワザンショウガイ属	—	<i>Assiminea</i> spp.				○			
—	—	—	カワザンショウガイ科	—	Assimineidae	○	○	○	○			
99	—	—	リソツボ	リソツボ科	Rissoidae			○	○			
100	—	—	ウミナ	ホソウミナ	<i>Batillaria cumingii</i>		○		○			
—	—	—	—	—	Batillariidae		○		○			
101	—	—	フトハナリガイ	フトハナリガイ	<i>Cerithidea cingulata</i>	○	○	○	○			
102	—	—	カワアガイ	カワアガイ	<i>Cerithidea djadjarensis</i>		○		○			
103	—	—	フトハナリガイ	フトハナリガイ	<i>Cerithidea rhizophorarum</i>	○	○	○	○			
104	—	—	イトカガイ	イトカガイ科	Epitoniidae				○			
105	—	—	アケガイ	アケガイ	<i>Rapana thomasi</i>				○			
—	—	—	—	—	Muricidae				○			
106	—	—	ムシロカイ	アラムシロカイ	<i>Reticunassa festiva</i>	○	○	○	○			
107	—	—	—	—	<i>Reticunassa multigranosa</i>				○			
108	—	—	—	—	<i>Zeuxis succinctus</i>				○			
—	—	—	—	—	Nassaridae		○		○			
109	—	—	腸紐	トウガタカイ科	Pyramidellidae				○			
110	—	—	頭楯	ヘコツラガイ	ヘコツラガイ科	Retusidae		○				
111	—	—	—	—	Cylichnidae	○			○			
112	—	—	—	—	<i>Philine argentata</i>			○	○			
113	—	—	—	—	<i>Retusa matsusima</i>			○	○			
—	—	—	—	—	Cephalaspidea			○	○			
114	—	—	—	—	—				○			
115	—	二枚貝	基眼	オカミカイ	クワイロミカイ	<i>Laemodonta siamensis</i>		○		○		
116	—		イガイ	イガイ	ホトキスガイ	<i>Musculista senhousia</i>	○	○	○	○		
117	—		ウグイスガイ	イタボガキ	マカキ	<i>Crassostrea gigas</i>	○	○	○	○		
—	—		—	—	イタボガキ科	Ostreidae				○		
118	—		—	マルスタレガイ	ジシミ	<i>Corbicula japonica</i>	○	○	○	○		
—	—		—	—	—	<i>Corbicula</i> sp.			○	○		
119	—		—	—	—	Galeomatidae				○		
120	—		—	—	—	<i>Peregrinamor ohshimai</i>	○			○		
121	—		—	—	—	<i>Alvenius ojanus</i>			○	○		
122	—		—	—	—	<i>Trapezium liratum</i>		○		○		
123	—	—	—	—	Montacutidae			○	○			
124	—	—	—	—	<i>Fulvia mutica</i>			○	○			
125	—	—	—	—	<i>Fulvia hungerforgi</i>				○			
126	—	—	—	—	<i>Veremolpa micra</i>			○	○			
127	—	—	—	—	<i>Phacosoma japonicum</i>		○		○			
128	—	—	—	—	<i>Ruditapes philippinarum</i>	○			○			
129	—	—	—	—	<i>Gomphina melanaegis</i>		○		○			
130	—	—	—	—	<i>Gomphina semicancellata</i>			○	○			
—	—	—	—	—	<i>Gomphina</i> sp.		○		○			
131	—	—	—	—	<i>Meretrix lusoria</i>	○	○	○	○			
—	—	—	—	—	<i>Meretrix</i> sp.			○	○			
132	—	—	—	—	<i>Cyclina sinensis</i>	○	○	○	○			
133	—	—	—	—	<i>Paphia undulata</i>			○	○			
—	—	—	—	—	Veneridae	○			○			
133	—	—	—	—	<i>Coelomactra antiquata</i>				○			
134	—	—	—	—	<i>Mactra chinensis</i>		○		○			
135	—	—	—	—	<i>Raetellops pulchellus</i>			○	○			
136	—	—	—	—	<i>Chion semigranosa</i>		○		○			
137	—	—	—	—	<i>Nuttallia japonica</i>	○			○			
138	—	—	—	—	<i>Psammotaea virescens</i>			○	○			
—	—	—	—	—	Psammobiidae			○	○			
139	—	—	—	—	<i>Theora fragilis</i>		○		○			
140	—	—	—	—	<i>Macoma incongrua</i>			○	○			
—	—	—	—	—	<i>Macoma</i> sp.		○		○			
141	—	—	—	—	<i>Nitidotellina nitidula</i>				○			
142	—	—	—	—	<i>Glaucanome chinensis</i>	○	○	○	○			
143	—	—	—	—	<i>Coecella chinensis</i>	○			○			
144	—	—	—	—	<i>Silqua pulchella</i>				○			
145	—	—	—	—	<i>Solen strictus</i>			○	○			
—	—	—	—	—	<i>Solen</i> sp.		○		○			
146	—	—	—	—	<i>Venatomya truncata</i>	○	○		○			
147	—	—	—	—	<i>Mya arenaria oonogai</i>				○			
148	—	—	—	—	<i>Martesia striata</i>				○			
149	—	—	—	—	<i>Laternula marilina</i>	○	○	○	○			
150	節足動物	甲殻	完胸	フジツボ	フジツボ	<i>Balanus amphitrite</i>	○			○		
151	—	—	—	—	<i>Balanus trigonus</i>			○	○			
152	—	—	—	—	<i>Balanus albicostatus</i>			○	○			
153	—	—	—	—	<i>Balanus kondakovi</i>			○	○			
154	—	—	—	—	<i>Balanus eburneus</i>			○	○			
155	—	—	—	—	<i>Balanus improvisus</i>			○	○			
156	—	—	—	—	<i>Nebalia japonensis</i>			○	○			

表 7-3-3(3) 出現種の経年変化 (3/4)

No.	分類群				和名	学名	H15年度 確認種	H16年度 確認種	H17年度 確認種	H18年度 確認種	H19年度 確認種			
	門	綱	目	科										
157	節足動物	甲殻	アミ	アミ	ナミフクロミ	<i>Archaeomysis japonica</i>	○	○		○	○			
158							アルケオミシス属	<i>Archaeomysis</i> sp.				○	○	
-							クワイザアミ	<i>Neomysis awatschensis</i>					○	
-							-	<i>Neomysis</i> sp.					○	
159						ケマ	ケマ	-	○					
160								サザナミケマ属	<i>Dimorphostylis</i> sp.	○	○	○		○
-								ケマ科	Diastylidae			○		
161						等脚	スナウミナナフ	スナウミナナフ属	<i>Cyathura</i> sp.	○	○	○	○	○
-									スナウミナナフ科	Anthuridae			○	
162						等脚	ヘラムシ	ホヘラムシ	<i>Cleantoides planicauda</i>				○	
163							-	<i>Synidotea</i> sp.					○	
164							スナホリムシ	ナギサスナホリムシ属	<i>Eurydice</i> sp.	○	○	○	○	
165							-	<i>Excirrolana chiltoni</i>	○	○	○	○	○	
166							コツアムシ	ナナツバコツアムシ属	<i>Sphaeroma sieboldii</i>				○	○
-								-	<i>Sphaeroma</i> sp.		○			
167							-	<i>Dynoides dentisinus</i>					○	
168							-	<i>Gnorimosphaeroma</i> sp.	○				○	
169							ウオノエ	-	<i>Aegathoa</i> sp.				○	
170					端脚		スガノコエビ	クビナガスガメ	<i>Ampelisca brevicornis</i>				○	○
171							-	スガノコエビ属	<i>Ampelisca</i> sp.	○				○
172							ヒサシヨコエビ	スナカキヨコエビ属	<i>Harpiniopsis</i> sp.				○	○
173							イシクヨコエビ	イシクヨコエビ科	Isaeidae				○	○
174							マルソコエビ	マルソコエビ属	<i>Urothoe</i> sp.	○	○	○	○	○
175							クチバシヨコエビ	クチバシヨコエビ属	<i>Monoculodes</i> sp.				○	○
176							-	カフソコエビ属	<i>Periculodes</i> sp.				○	○
177							-	-	<i>Synchelidium</i> sp.		○			○
178							ハマトビムシ	クチバシヨコエビ科	Oedicerotidae	○				
-								ハマトビムシ属	<i>Platorchestia platensis</i>	○	○			
179							-	ハマトビムシ属	<i>Platorchestia</i> sp.					○
180							-	ビゲナガハマトビムシ	<i>Trinorchestia trinitatis</i>					○
-								-	<i>Talorchestia</i> sp.					○
181							モクスヨコエビ	ハマトビムシ科	Talitridae		○	○		
182							コンホソコエビ	-	<i>Hyale</i> sp.			○	○	
183							-	ドロコエビ属	<i>Grandidierella</i> sp.		○	○		
184							-	ニホトドロコエビ	<i>Grandidierella japonica</i>	○			○	○
185						-	コンホソコエビ科	Aoridae					○	
186						イシクヨコエビ	-	<i>Gammaropsis</i> sp.					○	
187						-	-	<i>Kamaka</i> sp.			○			
188						-	-	<i>Photis</i> sp.					○	
189						ヒゲナガヨコエビ	-	<i>Ampithoe</i> sp.	○		○		○	
190						アオラ	-	<i>Aoridaes</i> sp.	○					
191						カマキリヨコエビ	-	<i>Eriothonius</i> sp.		○				
192						コンホソコエビ	ドロコエビ属	<i>Grandidierella</i> sp.					○	
193						ドロクダムシ	ホソツツムシ	<i>Cerapus tubularis</i>				○		
-							ニホトドロクダムシ	<i>Corophium volutator japonica</i>				○	○	
194						-	-	<i>Corophium</i> sp.	○	○				
195						端脚	ホソツツムシ	<i>Eriothonius pugnax</i>				○	○	
196				トロクダムシ科	トロクダムシ属	<i>Corophium</i> sp.					○			
197				-	トロクダムシ科	Corophiidae			○					
198				エンマヨコエビ	トケホソコエビ属	<i>Paradexamine</i> sp.					○			
199				ウカガ	ウカガ属	<i>Caprella</i> sp.		○			○			
200				メダコエビ	-	<i>Melita</i> sp.	○				○			
201				十脚	クルマエビ	シバエビ	<i>Metapenaeus joyneri</i>		○		○			
202				-	ヨシエビ	<i>Metapenaeus ensis</i>		○		○				
203				-	クルマエビ	<i>Penaeus semisulcatus</i>					○			
204				-	クルマエビ科	Penaeidae	○	○	○	○	○			
205				サクラエビ	アキマス	<i>Acetes japonicus</i>		○			○			
206				テッポウエビ	マンクローフテッポウエビ	<i>Alpheus euphrosyne richardsoni</i>		○			○			
-					-	<i>Alpheus brevicristatus</i>					○			
207				-	イリテッポウエビ	<i>Alpheus lobidens</i>					○			
208				-	テッポウエビ属	<i>Alpheus</i> sp.	○	○	○	○	○			
209				-	センロムサキエビ	<i>Athanas japonicus</i>					○			
210				-	ムササキエビ属	<i>Athanas</i> sp.		○			○			
211				ツノエビ	ツノエビ	<i>Ogyrides orientalis</i>					○			
212				ロウソクエビ	ハヤシロウソクエビ	<i>Processa sulcata</i>					○			
213				-	ロウソクエビ属	<i>Processa</i> sp.					○			
214				テナガエビ	シラエビ	<i>Exopalaemon orientis</i>	○	○	○	○	○			
215				-	テナガエビ	<i>Macrobrachium nipponense</i>		○	○	○	○			
216				-	イソシエビ	<i>Palaemon pacificus</i>		○	○	○	○			
217				-	ユビナガシエビ	<i>Palaemon paucidens</i>					○			
218				-	スシエビモドキ	<i>Palaemon serrifer</i>					○			
219				-	テナガエビ科	Palaemonidae					○			
220				エビジャコ	エビジャコ	<i>Crangon affinis</i>	○	○			○			
221				-	-	<i>Crangon uritai</i>					○			
222				-	エビジャコ属	<i>Crangon</i> sp.					○			
223				-	アナエビ	Axiidae		○						
224				-	ハサミシヤコエビ	<i>Laomedea astacina</i>		○			○			
225				-	アナシヤコ	<i>Upogebia major</i>		○						
226				-	ヨコヤアナシヤコ	<i>Upogebia yokoyai</i>	○				○			
227				-	アナシヤコ属	<i>Upogebia</i> sp.		○			○			
228				-	アナシヤコ科	Upogebiidae					○			
229				-	スナモグリ	ニホトスナモグリ	<i>Callinassa japonica</i>	○	○	○	○			
230				-	スナモグリ	<i>Callinassa petalura</i>					○			
231				-	スナモグリ属	<i>Callinassa</i> sp.	○	○			○			
232				-	スナモグリ科	Callinassidae					○			
233				-	コシオリエビ	コシオリエビ科	Galatheidae				○			
234				-	ヤドカリ	トケトケツノヤドカリ	<i>Diogenes spinifrons</i>				○			
235				-	-	Diogenidae					○			
236				-	ホンヤドカリ	ユビナガホンヤドカリ	<i>Pagurus minutus</i>	○	○	○	○			
237				-	-	<i>Pagurus</i> sp.		○			○			
238				-	ホンヤドカリ科	Paguridae					○			
239				-	クダヒゲガニ	<i>Albunea symnista</i>					○			
240				-	ヒシガニ	ヒシガニ科	Parthenopidae				○			
241				-	カラハ	アズキセンガニ	<i>Matuta planipes</i>		○		○			
242				-	-	<i>Matuta victor</i>					○			
243				-	コブシガニ	<i>Philyra pisum</i>	○	○	○	○	○			

表 7-3-3(4) 出現種の経年変化 (4 / 4)

No.	分類群				和名	学名	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度		
	門	綱	目	科			確認種	確認種	確認種	確認種	確認種		
232	節足動物	甲殻	十脚	コブシガニ	ヒロコシ	<i>Philyra syndactyla</i>					○		
233				イチョウガニ	イホ イチョウガニ	<i>Cancer gibbosulus</i>						○	
234				ワタリガニ	ワタリガニ	<i>Charybdis bimaculata</i>			○				
235					イシガニ	<i>Charybdis japonica</i>			○			○	
236					カサミ	<i>Portunus trituberculatus</i>				○		○	
237					タイワンカサミ	<i>Portunus pelagicus</i>					○	○	
238					ノキリカサミ属	<i>Scylla sp.</i>						○	
239					ワタリガニ科	Portunidae							○
240					ヨナガモトキ	<i>Asthenognathus inaequipes</i>							○
241					ラスハンマガニ	<i>Pinnixa rathbuni</i>		○	○	○			○
242					フタバピンノ	<i>Pinnotheres bidentatus</i>		○	○	○			○
243					カキツピンノ	<i>Pinnotheres pholadis</i>						○	○
244					ウモレマガニ	<i>Pseudopinnixa carinata</i>				○		○	○
245					オモレピンノ	<i>Tritodynamia horvathi</i>							○
-					-	<i>Pinnixa sp.</i>						○	
246					ムツハリアケガニ	<i>Camptandrium sexdentatum</i>		○	○	○	○	○	○
247					チヨガニ	<i>Ilyoplax pusilla</i>		○	○	○	○	○	○
248					オサガニ	<i>Macrophthalmus abbreviatus</i>		○	○	○	○	○	○
249					ヤマトオサガニ	<i>Macrophthalmus japonicus</i>		○	○	○	○	○	○
-					-	<i>Macrophthalmus sp.</i>				○		○	○
250					スナガニ	<i>Ocyroide stimpsoni</i>				○	○	○	○
251					アリアケモトキ	<i>Paracleistostoma cristatum</i>				○	○	○	○
252					コマツカニ	<i>Scopimera globosa</i>		○	○	○	○	○	○
253					シオマネキ	<i>Uca arcuata</i>		○	○	○	○	○	○
254					ハクセシオマネキ	<i>Uca lactea</i>		○	○	○	○	○	○
255					スナガニ科	Ocyropodidae				○			
256					-	-							
257					イワガニ	トリウミアカイモトキ	<i>Acmaeopleura toriumii</i>		○	○		○	○
-		-	<i>Acmaeopleura sp.</i>					○					
258		ハマガニ	<i>Chasmagnathus convexus</i>				○	○	○	○			
259		モリスガニ	<i>Eriocheir japonicus</i>				○	○	○	○			
260		ヒライガニ	<i>Gaetice depressus</i>							○			
261		ヒメアサハラガニ	<i>Helice japonica</i>				○	○	○	○			
-		-	<i>Helice tridens</i>		○	○	○	○	○	○			
262		アサハラガニ属	<i>Helice sp.</i>				○	○	○	○			
263		ケフサイガニ	<i>Hemigrapsus penicillatus</i>		○	○	○	○	○	○			
264		ヒメケフサイガニ	<i>Hemigrapsus sinensis</i>						○	○			
265		オサガニ	<i>Hemigrapsus takanoi</i>					○	○	○			
266		イワガニ属	<i>Hemigrapsus sp.</i>					○	○	○			
267		クロヘンケイガニ	<i>Chiromantes dehaani</i>				○						
268		アサガニ	<i>Chiromantes haematocheir</i>		○	○	○	○	○	○			
269		ウモレヘンケイガニ	<i>Clistocoeloma sinense</i>				○			○			
270		コヒアヘンケイガニ	<i>Parasesarma acis</i>		○	○	○	○	○	○			
271		カクヘンケイガニ	<i>Parasesarma pictum</i>				○	○	○	○			
272		カサガニ	<i>Parasesarma plicatum</i>		○	○	○	○	○	○			
273		フサハカガニ	<i>Perisesarma bidens</i>				○	○	○	○			
274		ヘンケイガニ	<i>Sesarmops intermedius</i>				○						
275		イワガニ科	Grapsidae		○	○	○	○	○	○			
276		短尾下目(幼)ロハ期	<i>Brachyura (megalopa)</i>		○	○	○	○	○	○			
277	棘皮動物	蛇尾	開蛇尾	スナクモヒデ	スナクモヒデ科	Amphiuridae			○				
278			キヒトテ	キヒトテ	Asterias amurensis						○		
279			海鼠	無足	イカリナマコ	ウチウイカリナマコ	Labidoplax dubia					○	
280					トケイカリナマコ	Protankyra bidentata						○	
-					イカリナマコ科	Synaptidae				○			
281	半索動物	キホシムシ	腸鰓	キホシムシ	オオキホシムシ属	<i>Balanoglossus sp.</i>					○		
種類数合計							80	105	121	156	195		

7-4 底生生物調査のまとめ

(1) 今年度調査結果

- ・ 砂分主体である河口干潟において、今年度指標種調査で確認された表在性の底生生物は、コメツキガニが最も多く確認された。その他の出現種としては砂泥域でフトヘナタリガイが、滞筋周辺のやや泥分が高い地域ではチゴガニが多かった。また、河口干潟のヨシ原では、シオマネキ、ヘナタリガイ、ヒロクチカノコガイが確認され、ハクセンシオマネキもヨシ原縁部で局所的に確認された。
- ・ 砂泥分が主体の住吉干潟において、今年度指標種調査で確認された表在性の底生生物では、ヨシ原縁部の砂泥域で生息するチゴガニが多数確認された。その他の出現種では、潮間帯の砂泥域でヤマトオサガニが、潮間帯の砂質域ではコメツキガニが多数確認された。ヨシ原内ではシオマネキ、ヒロクチカノコガイがヨシ原内全体で確認され、ハクセンシオマネキもヨシ原内およびヨシ原縁部で多数確認された。
- ・ ヨシ原調査で確認されたカワザンショウは春季に5種、秋季に4種類であり、カワザンショウ、ヒラドカワザンショウ、クリイロカワザンショウが多数確認された。
- ・ カニ籠によるガザミ類採取では、タイワンガザミが1個体確認された。
- ・ 河口干潟において定量調査で確認された底生生物をみると、春季に72種、秋季に49種の底生生物が確認され、マルコソコエビ属、スナモグリ属、アサリ、トリウミアカイソモドキ、エドガワミズゴマツボ等の個体数が多かった。
- ・ 住吉干潟において定量調査で確認された底生生物をみると、春季に57種、秋季に60種の底生生物が確認され、イトゴカイ科の *Heteromastus* sp.、スナモグリ属、チゴガニ、エドガワミズゴマツボ等の個体数が多かった。

(2) 経年変化

- ・ 表在性の指標種のうち、シオマネキ、ハクセンシオマネキ、ヒロクチカノコガイは平成15年度から継続して干潟上での分布が確認され、顕著な分布範囲の減少、分布位置の変化は確認されていない。
- ・ 潮間帯で確認される、コメツキガニ、チゴガニ、ヤマトオサガニは、経年的には緩やかに分布範囲が変化している。この傾向は河口干潟右岸寄りの砂泥干潟域と、住吉干潟下流寄りの砂泥域で顕著であり、これらの地域は平成16年度以降含泥率が低下する傾向にあり、底質性状の変化に伴い、表在性のカニ類が分布位置を移動している事が確認される。
- ・ 経年的な希少種の出現状況は、毎年20~30種類程度であったが、今年度は42種の希少種が確認された。